

千葉大学大学院融合理工学府

(博士前期課程)

一般選抜 (2023年10月・2024年4月入学)

学生募集要項

※融合理工学府の複数のコースへの併願はできません。

出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について確認の上、出願してください。

【理学系コース】

数学・情報数理学コース
地球科学コース
物理学コース
化学コース
生物学コース

【工学系コース】

情報科学コース
リモートセンシングコース
都市環境システムコース
物質科学コース
共生応用化学コース
建築学コース
イメージング科学コース
デザインコース
機械工学コース
医工学コース
電気電子工学コース

大学院融合理工学府ホームページ <https://www.se.chiba-u.jp>
千葉大学ホームページ <https://www.chiba-u.ac.jp>

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、選抜試験の方法や日程を変更する可能性があります。その際は、千葉大学融合理工学府ホームページでお知らせします。
なお、量子生命科学コースは、別日に実施予定の選抜で募集を行います。詳細は、2023年8月頃公開の募集要項をご参照願います。

目 次

1	募集人員	1
2	出願資格	2
3	出願手続等	3
4	出願資格の認定手続について	7
5	身体等に障害のある入学志願者の事前相談	8
6	入学者の選抜，期日，試験場，注意事項	
6-1	理学系コース	9
6-2	工学系コース	13
7	合格者発表	19
8	入学手続	19
9	修了要件	20
10	早期修了について	20
11	教育方法等の特例について	20
12	長期履修学生制度について	20
13	千葉大学グローバル人材育成“ENGINE”について	20
14	成績の本人開示について	20
	大学院融合理工学府案内	21
	教員の教育研究領域及び内容	
	理学系コース	29
	工学系コース	41

【問合せ先】

**理学系コース：数学・情報数理学，地球科学，物理学，化学，生物学，
量子生命科学**

担当係 千葉大学西千葉地区事務部理工系学務課理学部学務係
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
電話：043（290）2880
Eメール：rigaku-nyushi@chiba-u.jp
場所：理学部 1 号館 2 階

**工学系コース：情報科学，リモートセンシング，都市環境システム，物質科学，
共生応用化学，建築学，イメージング科学，デザイン，
機械工学，医工学，電気電子工学**

担当係 千葉大学西千葉地区事務部理工系学務課大学院学務係
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
電話：043（290）3885
Eメール：kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp
場所：工学部 11 号棟 1 階

千葉大学大学院融合理工学府（博士前期課程） 学 生 募 集 要 項

大学院融合理工学府博士前期課程の志願者は、2023 年 10 月入学試験と 2024 年 4 月入学試験の併願及び複数コースへの併願はできません。

また、出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について確認の上、出願してください。

本募集要項は、募集人員、出願資格及び入学手続き日等以外は、入学時期に関わらず共通の内容となっています。また、理学系、工学系の記載がないものについては、両分野どちらのコースにも共通の内容となっています。

千葉大学及び志望コースの大学院入学者受入れ方針は、ホームページをご覧ください。

1 募集人員（各コースの募集人員は目安です）

専攻	コース	系	募集人員		志望指導教員
			2023 年 10 月入学	2024 年 4 月入学	
数学情報科学	数学・情報数理学	理学	—	(24 名)	第 3 志望まで認めます。
	情報科学	工学	若干名	(50 名) 注 2	
地球環境科学	地球科学	理学	若干名	(21 名) 注 2	第 2 志望まで認めます。
	リモートセンシング	工学	若干名	(15 名) 注 2	第 3 志望まで認めます。
	都市環境システム	工学	若干名	(45 名) 注 2	
先進理化学	物理学	理学	若干名	(24 名)	第 3 志望まで認めます。
	物質科学	工学	若干名	(50 名)	
	化学	理学	若干名	(32 名)	
	共生応用化学	工学	若干名	(74 名)	
	生物学	理学	若干名	(27 名)	第 2 志望まで認めます。
創 成 工 学	建築学	工学	若干名	(50 名)	第 3 志望まで認めます。
	イメージング科学	工学	若干名	(15 名)	
	デザイン	工学	若干名	(52 名)	第 1 志望のみ認めます。
基 幹 工 学	機械工学	工学	若干名	(62 名)	第 3 志望まで認めます。
	医工学	工学	若干名	(31 名)	
	電気電子工学	工学	若干名	(57 名)	

注 1 入学時期により出願資格が異なりますので、注意してください。

注 2 情報科学コース、地球科学コース、リモートセンシングコース、都市環境システムコースは、覚書に基づく工業高等専門学校からの推薦による選抜も含みます。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

注意：以下の（１）～（１１）の中の※が付いた年月の 2024年3月※は2024年4月入学者の場合であり、2023年10月入学者の場合の年月は2023年9月に読み替えます。

- （１）大学（学校教育法第83条第1項に定める大学をいう。以下同じ。）を卒業した者及び2024年3月※までに卒業見込みの者
- （２）学校教育法第104条第7項の規程により学士の学位を授与された者及び2024年3月※までに学士の学位を授与される見込みの者
- （３）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月※までに修了見込みの者
- （４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月※までに修了見込みの者
- （５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2024年3月※までに修了見込みの者
- （６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月※までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- （７）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- （８）文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- （９）2024年3月※までに大学に3年以上在学し、本学府において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- （１０）2024年3月※までに外国において学校教育における15年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における15年の課程を修了し、本学府において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- （１１）本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したものと及び2024年3月※までに22歳に達する者

出願資格（９）、（１０）、（１１）による志願者は、事前に出願資格の認定審査が必要となりますので7ページ「4 出願資格の認定手続について」を参照してください。

3 出願手続等

- (1) 受付期間 **2023 年 6 月 20 日（火）から 6 月 22 日（木）まで（必着）**
 (2) 受付時間 9 時から 17 時まで
 (3) 受付場所 工学系総合研究棟 2 2 階

次の（４）の出願書類を取り揃えて、直接持参してください。（地図参照：裏表紙）

なお、やむを得ず郵送する場合は、（１）の出願受付期間までに必着するように、志望するコースの担当係宛にレターパックプラスまたは簡易書留速達で郵送してください。（出願用封筒に貼るラベルを融合理工学府ホームページに掲載しています。印刷して封筒に貼付してください。）日本国外から出願する場合は、EMS で送付してください。

また、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接出願する場合は、あらかじめ志望するコースの担当係へ連絡してください。

(4) 出願書類

①入学願書、②写真票・受験票のみ、2024 年 4 月入学者用 **A 1** **A 2** と 2023 年 10 月入学者用 **B 1** **B 2** に分かれています。ほかの出願書類は全て共通です。


記入に際しては、黒のボールペンを用いて自筆、楷書でていねいに記入してください。（消せるボールペンなど改ざん可能なものは使用しないでください。）誤って記入した場合は、二重線で消し、余白に記入してください。

本学所定の様式 **C** は、本学府のホームページからダウンロードして使用することも可能です。

ただし **A 1** **A 2** と **B 1** **B 2** は、この募集要項にとじ込みのものを必ず使用してください。

出願書類	注意事項
①入学願書	本学所定の様式に記入してください。 4 月入学 A 1 10 月入学 B 1
②写真票・受験票	本学所定の様式に記入してください。 (写真票と受験票は切り離さないでください。) 4 月入学 A 2 10 月入学 B 2
③成績証明書	最終出身学校長又は学部長が作成したもの。 外国人留学生（外国の大学を卒業した者）は、出身大学の成績証明書（和文か英文に限る。）を提出してください。 なお、編入学で大学へ入学した者及び出願資格（２）の志願者は、短期大学、高等専門学校（本科）等の成績証明書も併せて提出してください。ただし、本学工学部に 3 年次編入学し、現在在籍している場合は本学の成績証明書のみ提出してください。
④卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	最終出身学校長又は学部長が作成したもの。 「卒業（修了）見込証明書」を提出する者は、入学手続の際「卒業（修了）証明書」を提出してください。（和文か英文に限る。） なお、外国大学卒業者は、併せて「学位証明書」を提出してください。
⑤学位授与証明書又は学位授与を申請する旨の証明書 ※出願資格（２）の志願者のみ	● 学士の学位を授与された志願者 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構長が証明したもの。 ● 学士の学位を授与される見込みの志願者 短期大学長又は高等専門学校長が作成する学位授与を申請する旨の証明書。様式は任意とします。 この証明書を提出する者は、入学手続の際「学位授与証明書」を提出してください。

出願書類	注意事項
<p>⑥TOEFL 又は TOEIC L&R のスコアシート</p> <p>※数学・情報数理学コースはスコアを得点とする場合のみ提出してください。</p> <p>※地球科学コースは学力検査当日に TOEFL-ITP を実施するため提出は不要です。</p> <p>※リモートセンシングコース、イメージング科学コースは、8/17（木）の口頭試問時に回収します。</p>	<p>有効となるスコアの原本及びコピーの両方を出願時に提出してください。</p> <p>また、TOEICもしくはTOEFLは、2021年6月から2023年5月末までに受験したものを有効とします。</p> <p>（リモートセンシングコース及びイメージング科学コースについては、2021年6月以降に受験したもので、8月の口頭試問による学力検査時に提出できるものを有効とします。）</p> <p>出願書類を持参する場合は、スコアの原本は返却いたします。また、郵送での出願の場合には、スコアの原本を受験票とともに返送します。</p> <p>○有効となる TOEFL・TOEIC L&R のテスト及び提出書類は以下のとおりとなります。</p> <p>①・・・TOEFL-iBT</p> <p>【理学系コース】</p> <p>次のオンライン形式で実施されたテストのスコアシートも認めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL-iBT Special Home Edition ・ TOEFL-iBT Home Edition <p>【工学系コース】</p> <p>オンライン形式で実施されたテストのスコアシートは認めません。</p> <p>②・・・TOEIC L&R</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出書類（いずれも原本とコピー両方提出してください。） ①TOEFL-iBT の場合 Test Taker Score Report（受験者用控えスコア票） ②TOEIC L&R の場合 Official Score Certificate（公式認定証） <p>なお、2021年10月入学・2022年4月入学の入学試験において有効であった TOEFL-ITP Level1 及び TOEIC L&R-IP のスコアは、2022年10月入学・2023年4月入学の入学試験からは有効とならないのでご注意ください。</p> <p>※外国語（英語）科目は、筆記試験を行わずに上記のうち、いずれかのスコアシートの提出に置き換えます。</p> <p>※出願時にスコアの提出ができない場合は、出願期間前に志望コースの担当係までご相談ください。</p>

出願書類	注意事項
<p>⑦検定料 30,000 円</p> <p>※現在国費外国人留学生の場合は、検定料は不要です。事前にお問合せ願います。</p>	<p>下記により、必ず出願前に、検定料を払い込んでください。</p> <p>(1) 検定料払込期間： 2023 年 6 月 1 日（木）から 6 月 22 日（木）まで</p> <p>(2) 払込方法： 「E-支払いサービス」を利用し、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。 ※払込手順等は、大学院融合理工学府ホームページや E-支払いサービス Web サイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は、同サイトの「よくある質問」を確認の上、E-支払いサービスサポートセンターに問合せてください。</p> <p>※事務手数料は各自で負担してください。</p> <p>(3) 払込後の手続： 収納証明書を入学願書 A1 B1 に貼付し提出してください。収納証明書の取得については以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニエンスストア決済の場合→店舗で受け取ってください。 ・ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード決済の場合→E-支払いサービス Web サイトの「申込内容照会」から印刷してください。 <p>(4) 一旦納入された検定料は、原則返還しません。ただし、検定料を誤って振込み、出願しなかった者が、所定の返還手続を行った場合は返還します。返還手続の詳細は、志望するコースの担当係に確認してください。なお、返還手続期限は 2024 年 3 月 29 日（金）となります。</p> <p>■ E-支払いサービス (https://e-shiharai.net/) インターネット上から、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードから希望の払込方法を選択の上、検定料の払込等ができるサービスです。 ※当サイトへの事前申込が必要です。 ※利用できる払込方法は大学により異なります。</p> <p>■ 海外から出願される方へ 日本国外在住の志願者についてはクレジットカードのみ利用できます。クレジットカードでの払込後、E-支払いサービス Web サイトの「申込内容照会」から収納証明書を印刷し、入学願書 A1 B1 に貼付してください。 ※英語版サイト (https://e-shiharai.net/ecard/) 外国人留学生向けの英語版サイトです。こちらはクレジットカード決済のみの案内となります。決済後、印刷した「Result Page」を出願書類と併せて提出してください。</p>  
<p>⑧写真 3 枚</p>	<p>出願前 3 か月以内に撮影した上半身・正面向き・脱帽の同じ写真（縦 4 cm×横 3 cm）を入学願書、写真票・受験票の写真欄に貼付してください。</p>
<p>⑨返信用封筒 2 枚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験票等在中 ・合格通知書在中 	<p>本募集要項に添付してある返信用封筒 2 枚を提出してください。封筒にはそれぞれ志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記してください。（住所シールは別の目的で使用します。この封筒に貼らないでください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「受験票等在中」封筒には 84 円分の郵便切手を貼付してください。 ・「合格通知書在中」封筒には切手を貼る必要はありません。 <p>合格通知書は簡易書留郵便で発送します。必ず受け取れる宛先を明記してください。（簡易書留郵便は、不在の場合は郵便局に持ち帰ってしまうので注意してください。）</p>
<p>⑩面接・口頭試問結果通知用封筒 （7 月 15 日もしくは 16 日に面接・口頭試問を受験する者のみ提出）</p>	<p>同封の面接・口頭試問結果通知用封筒（84 円分の郵便切手を貼付、郵便番号、住所及び氏名を記入）を提出してください。</p>

出願書類	注意事項
⑪住所シール	入学手続関係書類送付用に使用します。所定の様式に記入してください。
⑫推薦書 (情報科学コース・地球科学コース・リモートセンシングコース・都市環境システムコースのみ)	覚書に基づく工業高等専門学校からの推薦による選抜で出願する者は、本学所定の様式 E で作成してください。 (様式は本学府のホームページからダウンロードしてください。記載責任者が厳封すること。) 該当しない志願者は、推薦書を提出する必要はありません。
⑬志望理由書 (機械工学コース 学力検査免除希望者のみ)	機械工学コースの志願者で学力検査免除を希望する者は、本学所定の様式 F で作成してください。 (様式は本学府のホームページからダウンロードしてください。)
⑭履歴書 (外国人志願者のみ)	本学所定の様式 C に記入してください。 研究生の情報については、「研究歴」欄に記入してください。「研究機関名」欄に「A大学B学部研究生」のように記入してください。 用紙が足りないときはページを追加してください。(様式任意)
⑮住民票の写し (外国人志願者のみ)	<p>●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの。(在留資格または在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの、かつ個人番号(マイナンバー)が記載されていないもの) コピーは不可です。</p> <p>●海外在住の志願者 パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別、在留資格を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</p>

(5) 出願の際の留意事項等

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② 証明書類は、指定がない限り全て原本が基本です。コピー、ファックスや公式でない印刷物は受理できません。また、一度受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。再発行されない原本を提出する場合、出願前に必ず志望コースの担当係に相談してください。
- ③ 出願後の出願内容の変更は認めません。ただし、出願後の住所変更については書面(書式は自由)により届け出てください。
- ④ 複数コースに併願した場合は、失格となります。
- ⑤ 入学願書等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 出願資格(2)により出願し、本入学者選抜に合格した者が、学位授与の申請を行わなかった場合には、その旨を本学府長宛速やかに文書で通知してもらうよう短期大学長又は高等専門学校長に申し出てください。
- ⑦ 本選抜の過程で収集した個人情報が入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- ⑧ そのほか不明な点があるときは、志望コースの担当係へ問合せってください。

4 出願資格の認定手続について

出願資格（9）、（10）、（11）による志願者は、次の手続を行ってください。本学府が審査の上、決定します。
志願者は、出願前にあらかじめ志望コースの担当係等へ問合せてください。

（1）提出書類

以下の表の該当する出願書類にある○印の書類を全て提出してください。

本学所定の様式 **C** **D** は、本学府のホームページからダウンロードして使用することも可能です。

提出書類	注意事項等	出願資格		
		(9)	(10)	(11)
入学試験出願資格認定申請書	本学所定の様式 D に記入してください。	○	○	○
成績証明書	最終出身学校長又は学部長が作成したもの。 (和文か英文に限る)	○	○	○
修了（卒業）証明書又は 修了（卒業）見込み証明書	最終出身学校長又は学部長が作成したもの。 (和文か英文に限る) なお、外国大学卒業者は、併せて「学位証明書」 を提出してください。	/	○	○
推薦書	●出願資格（9）又は（10）による志願者 最終出身学校長又は学部長が作成したもの。 様式は任意とします。 ●出願資格（11）による志願者 有職者の場合、所属の長又は指導的立場にあ たる者が作成したものが望ましい。その他の 場合は、自己推薦書でもよい。様式は任意と します。	○	○	○
出身大学（学部）履修規程	卒業に必要な授業科目・単位数が明記されたもの。	○	○	/
その他	審査に参考となるもの。（学術論文およびそれに 相当するもの）	/	/	○
履歴書 (外国人志願者のみ)	本学所定の様式 C に記入してください。 研究生の情報については、「研究歴」欄に記入し てください。「研究機関名」欄に「A大学B学部 研究生」のように記入してください。 用紙が足りないときはページを追加してくださ い。（様式任意）	○	○	○
住民票の写し (外国人志願者のみ)	●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの。（在留資格又は在留区 分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの、 かつ個人番号（マイナンバー）が記載されてい ないもの）コピーは不可です。 ●海外在住の志願者 パスポートのコピーを提出してください。 パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月 日、性別、在留資格を表示する部分及び日本国 査証があればその部分とします。	○	○	○

（2）提出期間

2023年5月10日（水）から5月12日（金）まで（必着）

(3) 提出方法

受付時間：9時から17時まで

※提出書類を郵送する場合は、封筒の表に「出願資格認定申請在中」と朱書きの上、書留郵便で送付してください。(日本国外から出願する場合はEMSで送付してください。)書留郵便またはEMSで提出する場合も2023年5月12日(金)17時までに必着とします。

また、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接送付する場合は、あらかじめ志望コースの担当係へ連絡してください。

(4) 結果通知

認定の結果は、本人宛通知します。

(5) 出願手続

出願資格を有すると認められた場合、願書受付期間に出願してください。その際、出願資格認定申請時に提出した書類については、改めて提出する必要はありません。

(6) 入学者選抜

- ① 出願資格を有すると認められた志願者の選抜は、すべて一般志願者と同様に行います。
- ② 出願資格(9)、(10)で受験して合格した場合は、最終判定を行いますので、次の書類を志望コースの担当係に提出してください。提出された書類に基づき合否の最終判定を行います。判定の結果、合格を取り消す場合もあります。

出願資格(9)：成績証明書(大学までに修得したすべての科目・単位を記載したもの)

出願資格(10)：修了証明書及び成績証明書(修了時のもの)

③ 提出期日

2023年10月入学の場合：2023年9月6日(水)

2024年4月入学の場合：2024年2月14日(水)

④ 最終判定の結果発表

2023年10月入学の場合：2023年9月12日(火)14時(予定)

2024年4月入学の場合：2024年3月1日(金)14時(予定)

5 身体等に障害のある入学志願者の事前相談

身体等に障害があり、受験上(及び修学上)特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 提出書類

- ①事前相談申請書(用紙は、志望コースの担当係に請求してください。)
- ②医師の診断書(障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの)

(2) 事前相談の締切日

2023年5月12日(金)17時まで

(3) 提出先

志望コースの担当係に提出してください。(表紙参照)

(4) 相談内容の検討

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保護者又は出身大学関係者へ照会する場合があります。

6-1. 入学者選抜

理学系コース：数学・情報数理学，地球科学，物理学，化学，生物学

(1) 選抜方法

入学者の選抜方法は，各専攻・コースで異なりますので注意してください。

志望コースが課す全ての科目を受験しなかった場合は，失格となります。

コース名	選 抜 方 法
数学・情報数理学	成績証明書，学力検査（英語及び専門科目）及び口頭試問によって行います。
地球科学	成績証明書，面接（学力検査・口頭試問免除希望者のみ）学力検査（英語及び専門科目）及び口頭試問によって行います。 なお，本コースへの入学を第1志望として受験する学生については，成績証明書及び面接の結果により，学力検査・口頭試問を免除することがあります。学力検査・口頭試問の免除を希望する者は，第1志望の指導教員に必ず出願前に相談したうえで，入学願書及び受験票所定欄の「面接受験を希望する」を選択（チェック）してください。また，覚書に基づく工業高等専門学校からの推薦者についても，学力検査を免除することがあります。
物理学	成績証明書，学力検査（英語及び専門科目）及び口頭試問によって行います。
化学	
生物学	成績証明書，面接（学力検査・口頭試問免除希望者のみ）学力検査（英語及び専門科目）及び口頭試問によって行います。 なお，成績証明書，TOEIC L&R 又は TOEFL の成績及び面接の結果により，学力検査・口頭試問を免除することがあります。学力検査・口頭試問の免除を希望する者は，第1志望の指導教員に必ず出願前に相談したうえで，入学願書及び受験票所定欄の「面接受験を希望する」を選択（チェック）してください。

入学者選抜…理学系

※ 7月に行われる面接（地球科学，生物学のみ）の結果については7月24日（月）に郵送します。

(2) 選抜の日時

出願コースによって選抜の日程が異なります。選抜の詳細は下記の通りです。出願コースを確認し間違えないようにしてください。

コース名	7月16日（日）	8月3日（木）		8月4日（金）
数学・情報数理学		英語 10:00～11:00	専門科目 12:00～16:00	口頭試問 13:00～
地球科学	※面接（免除審査） 10:00～	英語 10:00～12:30	専門科目 13:30～15:30	口頭試問 13:00～
物理学		専門科目（1） 10:00～12:00	専門科目（2） 13:30～15:30	口頭試問 13:00～
化学		専門科目 10:00～13:00		口頭試問 13:00～
生物学	※面接（免除審査） 10:00～	専門科目 10:00～12:00		口頭試問 13:00～

※ 7月16日（日）の面接受験は，地球科学コース，生物学コースにおいて学力検査の免除を希望する者および地球科学コースの覚書に基づく工業高等専門学校からの推薦者のみが対象です。前述の「(1) 選抜方法」を参照のこと。

(3) 学力検査科目及び口頭試問

コース名	科 目	
数学・情報 数 理 学	英 語	<p>出願時に受験者が以下のいずれかを選択し、得点を決定します。選択2を選んだ場合、学力検査（英語）は免除されます。</p> <p>選択1：学力検査（英語）を受験する → 得点は学力検査（英語）の結果とします</p> <p>選択2：TOEFL・TOEIC L&R のスコアを提出し、学力検査（英語）を受験しない → 得点は TOEFL・TOEIC L&R のスコアを換算した結果とします</p> <p>選択3：TOEFL・TOEIC L&R のスコアを提出し、かつ学力検査（英語）を受験する → 得点は TOEFL・TOEIC L&R のスコアを換算した結果または学力検査（英語）の結果のいずれか高得点を利用します。（選択3を選択した場合、学力検査（英語）も受験しないと失格となります。）</p>
	専門科目	必修基礎科目 A 0 と選択基礎問題 A と選択専門問題 B からなります。A 0 は全分野に共通の常識問題、A は大学 1 ～ 2 年で履修する専門科目（線形代数学、微積分学、位相空間論、統計学、情報数理学）の問題、B は大学 2 ～ 4 年で履修する各専門分野の問題です。
	口頭試問	第一次選抜〔学力検査（英語及び専門科目）〕合格者に対して行います。 ※なお、第一次合格者は 8 月 4 日（金）12 時に千葉大学理学部 1 号館掲示板に発表します。
地 球 科 学	英 語	入学試験当日（8 月 3 日（木））に学力検査として TOEFL－ITP を実施します。
	専門科目	地球科学系の教育研究領域（地球内部科学、地球表層科学）志願者に対して、次ページの〔補足〕に示された講義内容に関する専門問題を出題します。
	口頭試問	学力検査（英語及び専門科目）受験者全員に対して行います。（第一次選抜は行いません。）
物 理 学	英 語	提出された TOEFL・TOEIC L&R のスコアを用いて得点を決定します。
	専門科目	力学、電磁気学、量子力学、統計物理学を中心に出题します。
	口頭試問	第一次選抜〔学力検査（英語及び専門科目）〕合格者に対して行います。 ※なお、第一次合格者は 8 月 4 日（金）12 時に千葉大学理学部 1 号館掲示板に発表します。
化 学	英 語	提出された TOEFL・TOEIC L&R のスコアを用いて得点を決定します。
	専門科目	物理化学、無機・分析化学、有機化学、生命化学の各分野からの問題です。
	口頭試問	第一次選抜〔学力検査（英語及び専門科目）〕合格者に対して行います。 ※なお、第一次合格者は 8 月 4 日（金）12 時に千葉大学理学部 1 号館掲示板に発表します。

コース名	科 目	
生 物 学	英 語	提出された TOEFL・TOEIC L&R のスコアを用いて得点を決定します。
	専門科目	生物学系の分子生物学，細胞生物学，発生生物学，分子生理学，生態学，系統学の各専門分野の問題です。
	口頭試問	学力検査（英語及び専門科目）受験者全員に対して行います。（第一次選抜は行いません。）

〔補足〕地球科学コースの専門科目について

地球科学コースの専門科目は，学部で行っている「地球科学入門 A」「地球科学入門 B」「層序学概論」（層序学概論-1 及び層序学概論-2）「岩石鉱物学概論 I」（岩石鉱物学概論 I-1 及び岩石鉱物学概論 I-2）「地球ダイナミクス概論（地球ダイナミクス概論-1 及び地球ダイナミクス概論-2）」「地表動態学概論（地表動態学概論-1 及び地表動態学概論-2）」の講義内容を出題範囲として，地球科学の知識や思考力を問います。

地球内部科学（「地球科学入門 A」「岩石鉱物学概論 I」「地球ダイナミクス概論」）に関する問題，地球表層科学（「地球科学入門 B」「層序学概論」「地表動態学概論」）に関する問題が出題され，その中から指定された題数の問題を選択して解答する形式とします。

それぞれの講義の概要は以下のとおりです。講義内容は千葉大学ホームページのシラバスでも閲覧できます。また，各講義の資料等は地球科学科事務室で閲覧することができます。

「地球科学入門 A」・・・主に固体地球を対象とし，地球の成り立ち，構成，活動などに関する基礎的な内容を講義している。

「地球科学入門 B」・・・気圏，水圏，岩石圏及び生物圏を通じて地球表層部で起こる諸現象に関する基礎的な内容を講義している。

「層序学概論」・・・堆積岩を研究対象として地球史を復元し理解する際に必要不可欠となる層序学の基礎概念を講義している。

「岩石鉱物学概論 I」・・・固体地球を構成する岩石・鉱物を科学的に見る・扱う方法のうち，結晶形態と内部構造，対称性，岩石の分類，珪酸塩鉱物の分類，相平衡図に関する基礎的な内容を講義している。

「地球ダイナミクス概論」・・・地質構造，テクトニクス，地震，地磁気・電磁気，重力，測地などについて，基本的な内容を講義している。

「地表動態学概論」・・・地球環境システムの構成要素（大気圏，水圏，岩石圏，生物圏）およびそれぞれの相互作用の基礎的な内容を，特に，気候変動，物質循環，雪氷学，生態系，地球化学を中心に講義している。

学力検査等で使用できるものは，以下のものに限りします。

全 コ ー ス 共 通	鉛筆，シャープペンシル，消しゴム，万年筆またはボールペン（黒，青，ブルーブラック），携帯用鉛筆削り（電動式を除く）
-------------	---

(4) 配点

コース名	7/16 (日) 面接 (学力検査免除)	外国語 (英語)	専門科目	口頭試問	合計
数学・情報 数 理 学		100 点	500 点	200 点	800 点
地球科学	(可・否)	200 点	200 点	100 点	500 点
物理学		200 点	600 点	200 点	1,000 点
化学		300 点	700 点	100 点	1,100 点
生物学	(可・否)	200 点	400 点	100 点	700 点

(5) 学力検査等の場所

千葉大学西千葉キャンパスで行います。詳細は、注意事項掲示で確認してください。

(6) 注意事項

- (1) 面接（地球科学コース・生物学コース 7月16日（日）学力検査免除希望者のみ）に必要な事項を2023年7月14日（金）10時に理学部1号館掲示板に掲示します。
- (2) 学力検査に必要な事項を2023年8月2日（水）10時に理学部1号館掲示板に掲示します。
- (3) 検査当日は、受験票を必ず持参・携帯してください。
- (4) 検査当日、最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがありますが、これらの行為は本学とは一切関係ありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じても本学は一切責任を負いません。

6-2. 入学者選抜

**工学系コース：情報科学，リモートセンシング，都市環境システム，物質科学，
共生応用化学，建築学，イメージング科学，デザイン，機械工学，
医工学，電気電子工学**

(1) 選抜方法

入学者の選抜方法は、各専攻・コースで異なりますので注意してください。

志望コースが課す全ての科目を受験しなかった場合は、失格となります。

コース名	選 抜 方 法
情 報 科 学	成績証明書，口頭試問，学力検査及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。ただし，成績証明書，TOEIC L&R 又は TOEFL の成績及び口頭試問の結果により学力検査を免除することがあります。なお，出願の際には事前に志望する教員と連絡を取り合い， 教育研究内容について確認してください。 また，覚書に基づく工業高等専門学校からの推薦者については，学力検査を免除することがあります。
リ モ ー ト セ ン シ ン グ	成績証明書，学力検査（口頭試問による）及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。 覚書に基づく工業高等専門学校からの推薦者については，木更津工業高等専門学校のみを対象とします。
都 市 環 境 シ ス テ ム	成績証明書，学力検査（口頭試問による）及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。 覚書に基づく工業高等専門学校からの推薦による選抜も含みます。
物 質 科 学	成績証明書，口頭試問，学力検査及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。ただし，成績証明書，TOEIC L&R 又は TOEFL の成績及び口頭試問の結果により学力検査を免除することがあります。
共生応用化学	成績証明書，口頭試問（学力検査免除希望者のみ），学力検査及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。ただし，成績証明書，TOEIC L&R 又は TOEFL の成績及び口頭試問の結果により学力検査を免除することがあります。学力検査免除希望者は，第 1 志望の教員に必ず事前に相談してください。 なお，入学願書等に第 2・第 3 志望の指導教員名等を記入しておらず，かつ，志望する研究室に入れなかった志願者は，不合格となりますので注意してください。第 2・3 志望がない場合は必ず斜線を引いてください。ただし，これらの欄には同一研究室の教員を記入することはできません。研究室の教員構成はコースのホームページを参照してください。
建 築 学	成績証明書，口頭試問（学力検査免除希望者のみ），学力検査及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。ただし，成績証明書，TOEIC L&R 又は TOEFL の成績及び口頭試問の結果により学力検査を免除することがあります。学力検査免除希望者は，第 1 志望の教員に必ず事前に相談してください。事前に第 1 志望の教員に連絡を取っていない学力検査免除希望者は，口頭試問を受験できません。
イ メ ー ジ ン グ 科 学	成績証明書，学力検査（口頭試問による）及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。
デ ザ イ ン	成績証明書，口頭試問，学力検査及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。ただし，成績証明書，TOEIC L&R 又は TOEFL の成績及び口頭試問の結果により学力検査を免除することがあります。
機 械 工 学	成績証明書，口頭試問（学力検査免除希望者のみ），学力検査及び TOEIC L&R 又は TOEFL の成績によって行います。ただし，成績証明書，TOEIC L&R 又は TOEFL の成績及び口頭試問の結果により学力検査を免除することがあります。学力検査免除希望者は，第 1 志望の教員に必ず事前に相談してください。
医 工 学	
電気電子工学	

入学者選抜…工学系

※ 7月15日（土）の口頭試問の結果通知については7月28日（金）までに発送します。なお、欠席者に対しては、結果通知は郵送しません。

（2）選抜の日時

コース名	7月15日（土）	8月17日（木）	
	口頭試問	学力検査	
		専門科目	面接
情報科学	10:00～ ※注1	10:00～12:00	
リモート センシング		【口頭による】 9:00～	
都市環境システム		【口頭による】 9:30～	
物質科学	10:00～ ※注1	9:00～12:00	
共生応用化学	10:00～ ※注2	9:00～12:00	
建築学	10:00～ ※注2	9:00～12:00	
イメージング科学		【口頭による】 9:00～	
デザイン	10:00～ ※注1	10:00～12:00	
機械工学	10:00～ ※注2	9:00～12:00	13:00～
医工学	10:00～ ※注2	9:00～12:00	13:00～
電気電子工学	10:00～ ※注2	9:00～12:00	

（注）1 情報科学コース、物質科学コース、デザインコースの口頭試問の受験は、全員が対象です。

受験しないと失格になります。前述の「（1）選抜方法」を参照のこと。

2 共生応用化学コース、建築学コース、機械工学コース、医工学コース、電気電子工学コースの口頭試問の受験は、学力検査の免除を希望する者のみが対象です。前述の「（1）選抜方法」を参照のこと。

(3) 学力検査等科目

外国語（英語）：工学系コース共通	筆記試験を行わず、TOEFL・TOEIC L&R のスコアの提出に置き換えます。
------------------	--

コース名	口頭試問及び専門科目
情報科学	<p>【口頭試問】</p> <p>全員が対象です。受験しないと失格になります。口頭試問では、希望教育研究領域の志望理由、卒業研究内容、大学院での研究計画、修了後の予定などについての質疑応答をします。</p> <p>【専門科目】</p> <p>おおむね以下の分野から出題します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報数学・応用数学〔離散数学、確率・統計、代数構造、フーリエ解析を含む〕 ・計算機・論理設計〔ブール代数、組合せ論理回路、順序回路、計算機構成、ネットワークを含む〕 ・プログラミング・アルゴリズム〔アルゴリズム設計、データ構造を含む〕
リモートセンシング	<p>【専門科目】</p> <p>口頭試問による学力検査を行います（筆記試験はありません）。</p> <p>卒業研究（もしくは過去に取り組んだ研究等）の概要及び大学院の研究計画に関して、事前にA4用紙2ページの資料を作成し、10部持参してください。その資料を用いて発表してもらい内容について質疑応答を行います。また、志望動機、環境リモートセンシングに関する基礎知識、研究意欲、修了後のキャリアデザインについても、質疑応答を行います。</p> <p>なお、TOEIC等のスコア票は口頭試問時に回収しますので、原本及びコピーを必ず持参すること。</p>
都市環境システム	<p>【専門科目】</p> <p>口頭試問による学力検査を行います（筆記試験はありません）。</p> <p>卒業研究の概要及び大学院の研究計画に関して、事前にA4用紙1ページの資料を作成し、5部持参してください。その資料を用いて発表してもらい内容について質疑応答を行います。また、志望動機、修了後のキャリアデザイン、及び希望する専門領域に関する基礎知識についても、質疑応答を行います。</p>
物質科学	<p>【口頭試問】</p> <p>全員が対象です。受験しないと失格になります。口頭試問では、卒業研究及びそれに関する内容・大学院での研究計画についての質疑応答をします。口頭試問の際、卒業研究又は大学院での研究計画に関する資料（A4サイズ用紙1枚を5部）を持参してください。</p> <p>【専門科目】</p> <p>数学〔微積分学、線形代数〕、物理〔電磁気学、力学、量子力学、物性物理学〕、化学〔無機化学、有機化学、物理化学、熱力学〕等に関する内容から出題します。希望領域によらず指定された問題数を選択してください。</p>
共生応用化学	<p>【口頭試問】</p> <p>学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。</p> <p>【専門科目】</p> <p>無機化学、物理化学、有機化学の各分野からそれぞれ1題ずつ、合計3題出題します。出題される3題すべてを解答してください。</p>

コース名	口頭試問及び専門科目								
建 築 学	<p>【口頭試問】</p> <p>学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。口頭試問の際、大学院での研究計画に関する資料（A4サイズ用紙1枚を10部）等を持参してください。</p> <p>【専門科目】</p> <p>次に掲げる5科目1～5のうち、2科目を選択してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.建築史・都市計画 2.建築計画・建築設計 3.建築環境設備・建築構法（プロジェクトマネジメントを含む） 4.構造力学・構造解析 5.構造設計・材料 <p>なお、選択する2科目は、第1志望の指導教員が指定する科目を必ず含むようにしてください。</p> <p>※建築学コースの志望する指導教員が指定する科目は、志望する指導教員に問合せてください。</p>								
イメージング科学	<p>【専門科目】</p> <p>専門科目の筆記試験はありません。</p> <p>卒業研究の概要及び大学院の研究計画に関して、事前に準備したスライド又はビデオなどを用いて説明してもらい、それに関する質疑応答を行います。また、イメージング科学に関する基礎知識について、口頭試問による学力検査を行います。</p> <p>なお、TOEIC等のスコア票は口頭試問時に回収しますので、原本及びコピーを必ず持参すること。</p>								
デザイン	<p>【口頭試問】</p> <p>全員が対象です。受験しないと失格になります。口頭試問の際、現在取り組んでいる研究・制作について（ただし、現在研究・制作を行っていない場合は、これまでに取り組んだ代表的な研究・制作について）記した研究報告書（A4サイズ用紙縦1ページ：横書き）を5部持参してください。</p> <p>【専門科目】</p> <p>専門科目は、デザインに関する展開力を問います。①～⑧の科目のうち、志望する指導教員が指定する分野を含む3科目を検査場で選択してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>①プロダクト・サービスデザイン</td> <td>②構造・材料</td> </tr> <tr> <td>③コミュニケーションデザイン</td> <td>④人間工学</td> </tr> <tr> <td>⑤環境デザイン</td> <td>⑥デザイン論・デザイン史</td> </tr> <tr> <td>⑦サステナブルデザイン</td> <td>⑧行動心理</td> </tr> </table>	①プロダクト・サービスデザイン	②構造・材料	③コミュニケーションデザイン	④人間工学	⑤環境デザイン	⑥デザイン論・デザイン史	⑦サステナブルデザイン	⑧行動心理
①プロダクト・サービスデザイン	②構造・材料								
③コミュニケーションデザイン	④人間工学								
⑤環境デザイン	⑥デザイン論・デザイン史								
⑦サステナブルデザイン	⑧行動心理								

コース名	口頭試問及び専門科目
機 械 工 学	<p>【口頭試問】</p> <p>卒業予定の大学等で優秀な学業成績を修めた者のうち、学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。希望者は出願時に所定の志望理由書を提出する必要があります。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。</p> <p>【専門科目】</p> <p>以下の4科目を出題します。出題される全問を解答してください。各科目の出題範囲は、おおむね以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械力学（制御工学を含む） 〔質点及び質点系の力学、剛体の力学、解析力学、多自由度系の振動、伝達関数と状態方程式、時間応答と周波数応答、線形フィードバック制御〕 ・材料力学〔棒の引張・圧縮・ねじり、はりの曲げ、組合せ応力、ひずみエネルギー、座屈〕 ・熱力学〔第一法則、第二法則、状態量、サイクル、エントロピー〕 ・流体力学〔ベルヌーイの定理、運動量法則、ポワズイユ流れ、ポテンシャル流れ、管路内の圧力損失、流体の静力学〕
医 工 学	<p>【口頭試問】</p> <p>学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。</p> <p>【専門科目】</p> <p>微分積分、線形代数、工業数学、力学、電磁気学、回路理論に関する内容を中心に出題します。</p>
電 気 電 子 工 学	<p>【口頭試問】</p> <p>学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。</p> <p>【専門科目】</p> <p>おおむね以下の内容を中心に出題します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工学基礎〔行列とベクトル、線形写像、固有値、固有ベクトル、微分法、積分法、極値問題、微分方程式の基礎、質点系の力学、剛体の力学〕 ・電磁気学〔静電界、誘電体、電流、静磁界、磁性体、電磁誘導、電磁波〕 ・回路理論〔正弦波交流、集中定数回路、共振回路、二端子対回路、回路の諸定理、三相回路、過渡現象、分布定数回路〕

学力検査等で使用できるものは以下のものに限りします。

全コース共通	鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、ボールペン（黒、青、ブルーブラック）、携帯用鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）
共生応用化学	電卓（四則演算のほかは、べき乗計算、三角関数、逆三角関数、対数関数、指数関数などの初等関数作業計算にのみ限定します。プログラム機能は使用できません。なお、AC電源は利用できません。）
建 築 学	1. 建築史・都市計画、2. 建築計画・建築設計を選択する者は、全コース共通の筆記用具ほか、定規（目盛り付き定規、又は三角スケールでいずれも30cm以内）、色鉛筆（24色程度）を持参してください。それ以外の用具（例：テンプレート、コピック、パステル）は使用できません。3. 建築環境設備・建築構法（プロジェクトマネジメントを含む）、4. 構造力学・構造解析、5. 構造設計・材料を選択する者は、電卓（四則演算のほかは、べき乗計算、三角関数、逆三角関数、対数関数、指数関数などの初等関数作業計算にのみ限定します。プログラム機能は使用できません。なお、AC電源は利用できません。）を持参してください。
機 械 工 学	電卓（四則演算のほかは、べき乗計算、三角関数、逆三角関数、対数関数、指数関数などの初等関数作業計算にのみ限定します。プログラム機能は使用できません。なお、AC電源は利用できません。）

(4) 配点

コース名	7/15 (土) 口頭試問 (学力検査免除)	外国語 (英語)	専門科目	面接	合計
情報科学	100 点 (可・否)	100 点	300 点		500 点
リモート センシング		100 点	【口頭による】 200 点		300 点
都市環境 システム		100 点	【口頭による】 200 点		300 点
物質科学	(可・否)	100 点	300 点		400 点
共生応用化学	(可・否)	100 点	400 点		500 点
建築学	(可・否)	100 点	300 点		400 点
イメージング 科学		100 点	【口頭による】 200 点		300 点
デザイン	(可・否)	100 点	300 点		400 点
機械工学	(可・否)	100 点	400 点	採点せず	500 点
医工学	(可・否)	100 点	200 点	100 点	400 点
電気電子工学	(可・否)	100 点	500 点		600 点

(5) 学力検査等の場所

千葉大学西千葉キャンパスで行います。詳細は、注意事項掲示で確認してください。

(6) 注意事項

- (1) 口頭試問に必要な事項を 2023 年 7 月 14 日 (金) 10 時に工学部掲示板に掲示します。
- (2) 学力検査に必要な事項を 2023 年 8 月 16 日 (水) 10 時に工学部掲示板に掲示します。
- (3) 検査当日は、受験票を必ず持参・携帯してください。
- (4) 検査当日、最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがありますが、これらの行為は本学とは一切関係ありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じて本学は一切責任を負いません。

7 合格者発表

2023年9月1日（金）14時に融合理工学府ホームページ（<https://www.se.chiba-u.jp>）に掲載します。

（掲載期間：2023年9月1日（金）14時～9月5日（火）17時）

合格者には合格発表後速やかに合格通知書及び関係書類を簡易書留郵便等で送付します。なお、結果についての電話やEメールによる問合せには一切お答えできません。

8 入学手続

（1）入学手続日

入学時期	入学手続日	入学手続書類
2023年 10月入学	2023年9月14日（木） 9月15日（金）	合格通知書とともにEMS又はレターパックプラスで送付します。
2024年 4月入学	※日時及び方法は、入学手続書類に記載	入学手続書類は、2月中旬までにEMSまたはレターパックライトで送付します。

- （注）1 入学手続には、「受験票」又は「合格通知書」の提示が必要ですので大切に保管してください。
2 上記期間内に入学手続を完了しないと、入学を辞退したものとみなされます。

（2）入学時の必要経費等

■入学料 282,000 円

■授業料 半期 321,480 円 年額 642,960 円

- （注）1 国費外国人留学生は入学料、授業料の納入は不要です。
2 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
3 2024年4月入学者の前期分授業料は5月に、2023年10月入学者の後期分授業料は11月に口座振替により納入していただきます。翌期以降の授業料については、前期分授業料は4月、後期分授業料は10月が口座振替の月となります。口座振替手続についての詳細は入学手続の際に改めてお知らせします。
4 入学料及び授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料等が適用されます。
5 入学料及び授業料が免除される制度があります。

詳細は、千葉大学ホームページ（<https://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/exemption.html>）をご覧ください。学務部学生支援課 生活支援係（電話 043（290）2178）へ問合せください。



■学生教育研究災害傷害保険料 2,430 円（2年分・付帯賠償責任保険を含む）

※外国人留学生は、学生教育研究災害傷害保険料 1,750 円（2年分）及び外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（インバウンド付帯学総）

Aタイプ 3,260 円又はBタイプ 20,130 円

全員加入（郵便局またはゆうちょ銀行で払込）

保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

詳細は入学手続の際に改めてお知らせします。

学生教育研究災害傷害保険等に関する問合せ先

学務部学生支援課

電話：043（290）2162

Eメール：ddc2162@office.chiba-u.jp

9 修了要件

本学府博士前期課程の標準修業年限は2年です。修了要件は2年以上在学し、本学府で定めた単位を30単位以上修得し、修士論文または特定の課題についての研究の成果（修士制作等）の審査及び最終試験に合格することが条件となります。

10 早期修了について

在学中、上記修了要件を満たし、かつ優れた業績をあげた者については、1年間で修了できます。

11 教育方法等の特例について

本学府博士前期課程では、教育上特別の必要と認めるときは、夜間その他の時間または適切な時期に講義を聴講し、研究を行うことができます。

希望者は、出願前に事前に志望する指導教員に照会してください。

また、その旨入学願書に記入してください。

12 長期履修学生制度について

職業を有している等の社会人学生で、1年間または1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、本学府の標準修業年限（博士前期課程は2年間）を超えて在学しなければ課程を修了することができないと考える者に対して、申請に基づき、大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の2年間（4学期）の総額を在学期で除した額を分割して支払うことになります。

本制度を希望する者は、出願前にあらかじめ志望する指導教員に照会してください。

また、その旨入学願書に記入してください。

13 千葉大学グローバル人材育成“ENGINE”について

千葉大学が2020年度から取り組む「千葉大学グローバル人材育成“ENGINE”」では、“学部・大学院生の全員留学”を目指して、留学プログラムや留学支援体制を強化するとともに、外国人教員の増員等による教育改革や留学中でも科目履修が継続出来る教育環境整備等を行っています。

詳細についてはこちらをご覧ください。 <https://www.chiba-u.ac.jp/engine/index.html>

14 成績の本人開示について

本試験に関する個人成績を、受験者本人からの申込に基づき開示します。なお、個人情報の保護のため、代理人による申込はできません。

（1）成績開示対象者：本試験を受験して不合格となった者

（2）申込受付期間：2023年9月4日（月）から2023年9月21日（木）まで（必着）

また、申込の際には受験票が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

詳しくは、志望コースの担当係に問合せってください。

千葉大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人千葉大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受入れに際し、厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。

大学院融合理工学府案内

1. 入学者受入れの方針

博士前期課程においては、問題に対する関心が旺盛で、広い学問的視野に立ち、時代を切り開く学識を身に付ける意欲をもつ人の入学を求めています。また、自立した理工系高度専門職業人、知識基盤社会を支える高度で知的素養のある人材として社会の発展に貢献する意欲をもつ人の入学を求めています。

2. 教育課程

● 数学情報科学専攻 Division of Mathematics and Informatics

○ 数学・情報数理学コース Department of Mathematics and Informatics 《理学系コース》

博士前期課程では、数学・情報数理学の幅広い知識の修得と基礎力を養成するため、基盤代数学特論、応用代数学特論、微分幾何学特論、位相幾何学特論、基礎解析学特論、応用解析学特論、確率統計学特論、応用数理学特論、基盤情報数理学特論、応用情報数理学特論が開講されている。これらは選択必修科目であり、原則として1年次に3科目以上履修する。その他の授業科目は、選択必修科目の理解の上に立ち、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、開講されている。さらに進度の早い学生は、博士後期課程用の授業を履修することができる。学生は修士論文の指導教員と相談し、これらの授業科目の効果的な履修計画をたてることができる。

博士後期課程では、専門的な習熟度を高める目的で講義科目を選択して履修する。

○ 情報科学コース Department of Applied and Cognitive Informatics 《工学系コース》

博士前期課程では、情報科学の基礎理論・コンピュータの基幹教育・応用教育・認知科学と主要な各専門領域に関する高度な専門知識の修得と基礎力養成のため、データ構造学、応用離散数学、情報理論特論、符号理論特論、分散情報処理、ネットワークセキュリティ、音声情報処理、人工知能、言語情報学、形態知覚論などの科目が開講されている。これらの専門的基礎科目の理解の上に立ち、「情報科学の基礎理論」、「コンピュータの基幹領域」、「コンピュータの応用領域」、「認知科学領域」を深く学ぶことを目的として、その他の専門科目を履修すると共に、特別演習Ⅰ、特別研究Ⅰを必修科目として履修する。

博士後期課程では、専門的な習熟度を高める目的で講義科目を選択して履修する。

● 地球環境科学専攻 Division of Earth and Environmental Sciences

○ 地球科学コース Department of Earth Sciences 《理学系コース》

博士前期課程では、岩石鉱物学特論－1，2，地球ダイナミクス特論－1，2，層序学特論－1，2，地表動態学特論－1，2のうち3科目以上を、原則として1年次に履修する。これらの科目の履修により地球科学全般の基礎を理解した上で、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、選択科目を履修する。さらに、実践的な特別演習と特別研究を通して、地球科学に関する諸問題を検討・解決できる能力を育成する。

博士後期課程では、博士前期課程で上記の選択必修科目を履修していない場合には、これらの科目を履修して地球科学全般の基礎を修得することを推奨する。また、専門領域の選択科目を履修して高度な専門知識を修得する。さらに、実践的な特別演習と特別研究を通して、地球科学の諸現象を解明できる能力を育成する。

○ リモートセンシングコース Department of Environmental Remote Sensing 《工学系コース》

博士前期課程では、地球表層観測学、地球環境計測学の2科目を、原則として1年次に履修する。これらの科目の履修により地球環境を対象とするリモートセンシングの基礎を理解した上で、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、選択科目を履修する。さらに、実践的な特別演習と特別研究を通じて、リモートセンシングに関わる諸問題を検討・解決できる能力を育成する。

博士後期課程では、博士前期課程で上記の選択必修科目を履修していない場合には、これらの2科目を履修して環境リモートセンシング全般の基礎を修得することを推奨する。また、専門領域の選択科目を履修して高度な専門知識を修得する。さらに、実践的な特別演習と特別研究を通して、リモートセンシングに関わる環境観測分野における能力を育成する。

○ 都市環境システムコース Department of Urban Environment Systems 《工学系コース》

博士前期課程では、以下の3点を骨子としたカリキュラム構成とする。1) 6年一貫教育体制：博士前期（修士）課程修了後に就職するニーズに応え6年間を体系化した教育を重視、2) 学際的・総合的教育の実践：教育研究分野に対応した基幹科目の習得と専門性の深化と同時に、複数教員が連携して運営する複合的科目によって学際性の高い内容を提供、3) 国内外の最新の社会的ニーズに対応：社会的関心が高いテーマ（少子高齢化、防災安全安心、省資源、最新 ICT 技術）を選定する。また、講義で習得した知識を実践する場として「国際研究実習」を推奨し、グローバルかつ、広い視野を備えた人材育成をめざす。

博士後期課程では、博士前期課程修了者、および国内外から優秀な人材を求め、高度な研究遂行・計画実践能力をバランスよく運用できる総合力を育成することを主眼に教育を行う。

● 先進理化学専攻 Division of Advanced Science and Engineering

○ 物理学コース Department of Physics 《理学系コース》

博士前期課程では、教育研究領域にとらわれず、物理学の幅広い知識の修得と基礎力を養成するため、解析力学、物性実験物理学、一般相対論、相対論的量子力学、ゲージ場の理論、凝縮系の場の理論Ⅰ、宇宙物理学概論、物性理論物理学を選択必修科目として、原則として1年次に2科目以上履修する。これらの選択必修科目の理解の上に立ち、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、選択科目を履修する。更に、学生の理解度に応じて、指導教員は博士後期課程用講義科目の履修を指導する。

博士後期課程では、専門的な習熟度を高める目的で講義科目を選択して履修する。

○ 物質科学コース Department of Materials Science 《工学系コース》

共通基盤となる分子物理学特論（Ⅰ・Ⅱ）、表面物性特論、光物性科学特論といった基礎物性系科目の修得とともに、物理学的な専門性を目指す学生は磁性物質科学特論、量子多体物理学特論、量子輸送科学特論、先端光計測特論といった応用物理学系科目を、また化学的な専門性を目指す学生はディスプレイ工学、エネルギー変換物質科学、光機能性材料、分子光科学といった応用化学系科目を中心に履修し、物質科学・先端的光科学にまたがる広い研究分野を横断的に履修することを推奨する。物質科学を広い視野で俯瞰することで、優れた問題解決能力を有する人材を育成する。

博士後期課程では、物質科学に関する高度な研究の基盤となる学生参加型の講義を中心とし、特に国際的活動を強化する科目の履修を行う。多様な領域を融合した教育を行い、物質科学とそれを支える分野における高い課題発見能力と応用展開力、研究遂行能力をもつ人材を育成する。

○ 化学コース Department of Chemistry 《理学系コース》

博士前期課程では、教育研究領域にとらわれず、化学の幅広い学問的教育分野への関心と理解を促すため、比較的入門的な授業（基礎物理化学－１，２，基礎無機・分析化学－１，２，基礎有機化学－１，２，基礎生化学－１，２）と先進理化学専攻特別講義Ⅲa，Ⅲb が選択科目として開講されている。これらの専門的基礎科目の理解の上に立ち、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、上記以外の 39 科目の選択科目を履修する。また、多様な物質に接する機会をより多く得るために、特別演習Ⅰ，特別研究Ⅰを必修科目として履修する。

博士後期課程では、複数の領域における専門的基礎を習得できるように、１年次に博士前期課程との共通科目である基礎物理化学－１，２，基礎無機・分析化学－１，２，基礎有機化学－１，２，基礎生化学－１，２と先進理化学専攻特別講義Ⅲa，Ⅲb を選択科目として設定してある。さらに専門的な習熟度を高める目的で他の 31 科目の専門科目（選択科目）を履修する。

○ 共生応用化学コース Department of Applied Chemistry and Biotechnology 《工学系コース》

博士前期課程では、学部で修得した無機化学，有機化学，分析化学，そして物理化学についての基礎的かつ体系的な知識や考え方を一層深めるとともに、社会の課題へ具体的に適用し解決する能力を育成するための専門科目を設定している。これらの専門科目の理解のもと、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、特別演習Ⅰ，特別研究Ⅰを必修科目として履修する。また、研究成果を社会に還元する知識を養うための「実践知的財産権」という授業科目を設定している。

博士後期課程は、博士前期課程からの進学者のほか、社会人など、学外からの進学者にも門戸を開いている。本課程では、高度な研究遂行能力を有し、自立した研究者、技術者の育成を目指した教育を受けることができる。学生は所属する教育研究領域での専門性を深めるとともに、他の領域との連携により、広い視野を身につけることが可能となる。

○ 生物学コース Department of Biology 《理学系コース》

博士前期課程では、教育研究領域にとらわれず、生物学の幅広い分野への関心と理解を促し、知識の習得と基礎力を養成するため、分子生物学，生理化学，細胞生物学，発生生物学，生態学，系統学等の授業が開講されている。これらの専門的基礎科目の理解の上に立ち、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、その他の専門科目を履修すると共に、特別演習Ⅰ，特別研究Ⅰを必修科目として履修する。

博士後期課程では、複数の領域における専門的な基盤を習得できるように、１年次に博士前期課程との共通科目を選択科目として設定してある。さらに、専門的な習熟度を高める目的で、他の専門科目を選択して履修する。

● 創成工学専攻 Division of Creative Engineering

○ 建築学コース Department of Architecture 《工学系コース》

博士前期課程では、建築および都市の歴史，デザイン・プランニング，建築の構造および防災，環境・設備，生産（構法）などの総合的な学問および技術である建築学に関する幅広い視点を有し、総合的な技術・学問を実社会で応用できる高度専門技術者を養成するため、専門科目（建築・都市と人間の歴史，建築環境計画理論，構造信頼性理論，等）が開講されており 1 科目以上（2 単位以上）を履修する。これらの専門的基礎科目の理解の上に立ち、各教育研究領域を深く学ぶことを目的として、上記以外の専門科目を履修する。また、多様な社会的課題に接する機会をより多く得るために、特別演習Ⅰ，特別研

究Ⅰを必修科目として履修する。科目構成は学部4年生との連続性を密にし、6年一貫教育を目指している。

博士後期課程では、主として建築学の専門研究者・技術者を養成する教育を行うため、講義としては教員が自己の専門領域について、専門性の高い講義を特論として行い、原則として隔年で開講する。なお、博士後期課程の教育は、指導教授個人あるいはグループによる研究指導が中心になる。

○ イメージング科学コース Department of Imaging Sciences 《工学系コース》

博士前期課程では、イメージング科学分野の幅広い知識の修得と基礎力を養成するために、イメージングシステム特論、知的画像処理工学、コンピュータイメージ特論、色再現工学、視覚工学、ビジョンサイエンス、マルチメディア情報処理、画像解析、質感設計特論といった専門的基礎科目を履修する。これらの理解の上に立ち、他コースとの連携によって、関連専門科目を履修するとともに、特別演習Ⅰ、特別研究Ⅰを必修科目として履修する。

博士後期課程では、専門領域の選択科目を履修して高度な専門知識を修得する。さらに、実践的な特別演習Ⅱと特別研究Ⅱを通して、イメージング科学の課題を解決するための研究遂行力や計画実践力を育成する。

○ デザインコース Department of Design 《工学系コース》

博士前期課程では、幅広いデザイン領域を理解するために「人間－生活環境論、材料計画論」などの基盤科目群と、「文化計画論、デザインマネジメント論、生活環境デザイン論」などの応用科目群、さらに「海外大学アライアンスプログラム、デザイン・インターンシップ・プログラム、デザイン PBL」などのグローバル展開科目群が開講されている。これらの科目の理解の上に立ち、各領域を深く学ぶことを目的として、その他の専門科目を履修すると共に、特別演習Ⅰ、特別研究Ⅰを必修科目として履修する。

博士後期課程では、高度な専門性を修得するために、「人工物感性論、行動科学特論、行動環境デザイン論、人間情報科学特論、生理人類学、ケアデザイン論」などの専門科目群が開講されている。さらに、専門的な習熟度を高める目的で、他の専門科目を選択して履修する。

● 基幹工学専攻 Division of Fundamental Engineering

○ 機械工学コース Department of Mechanical Engineering 《工学系コース》

博士前期課程では、機械工学の基盤となる基礎知識と専門領域の学問を修得するため、「機械を構成する部材の材料・強度・変形」、「生産技術、加工システム・機械要素」、「輸送機器・ロボットなどのシステム制御、生物・生体の特性や機構を模倣した機器設計」、「最小エネルギーによる最大効率のための環境・熱流体エネルギー」に関する授業科目が開講されている。さらに、総括的に特別演習と特別研究を行い、問題発見能力と問題解決能力を養成する。

博士後期課程では、専門的な習熟度を高める目的で講義科目を選択して履修する。

○ 医工学コース Department of Medical Engineering 《工学系コース》

博士前期課程では、医工学の幅広い知識の修得と基礎力を養成するため、機械工学、電気電子工学、情報工学の基礎を修得したうえで、これらの工学的知識をさらに深めるとともに、医学・生物学を理解し、医工連携による臨床に役立つ機器開発のための講義科目を選択して履修することができる。また、

生体医工学に関する実践的な教育研究を，フロンティア医工学センター，医学研究院および附属病院等と緊密な連携により，必修科目の特別演習Ⅰ，特別研究Ⅰとして履修することができる。

博士後期課程では，専門的な習熟度を高める目的で講義科目を選択して履修する。

○ 電気電子工学コース Department of Electrical and Electronic Engineering 《工学系コース》

学部での基礎的電気電子工学，および関連する機械工学，情報工学分野の学問領域を修得した上で，博士前期課程（修士）では電気システム工学，電子システム工学，情報通信工学の各領域に関係する専門科目をより深く理解し，幅広く社会で活躍できる人材の教育を行う。

博士後期課程では，主に電気電子工学コース博士前期課程（修士）からの進学者や学内外からの当該分野の志願者を中心に，電気電子工学を基盤とした研究開発を担う人材を育成するために，高度な課題解決能力と応用展開力，研究遂行能力を持つ人材を育成する。

教員一覧

(理学系コース)

注

○は2026年3月31日定年退職となる教員である。Faculty members with mark ○ will retire on March 31st, 2026.

AtP : Assistant Professor

VAP : Visiting Associate Professor

コース Department	教育研究 領域 Area	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Mathematics and Informatics	Algebra 代数	教授 Professor	○西田 康二 NISHIDA Kouji	可換環論、次数付き環、ヒルベルト関数 Commutative Ring Theory, Graded Rings, Hilbert Functions
		教授 Professor	大坪 紀之 OTSUBO Noriyuki	数論幾何学、モチーフ、代数的サイクル、レギュレーター、ゼータ関数 Arithmetic Geometry, Motives, Algebraic Cycles, Regulators, Zeta Functions
		准教授 AP	◎安藤 哲哉 ANDO Tetsuya	代数多様体、解析多様体、複素多様体 Algebraic Varieties, Analytic Varieties, Complex Varieties
		准教授 AP	松田 茂樹 MATSUDA Shigeki (情報戦略機構)	整数論、数論幾何学、代数多様体、p 進解析、分岐理論 Number Theory, Arithmetic Geometry, Algebraic Variety, p-adic Analysis, Ramification Theory
		准教授 AP	小寺 諒介 KODERA Ryosuke	表現論、量子群、無限次元リー代数 Representation Theory, Quantum Groups, Infinite-dimensional Lie Algebras
		准教授 AP	津嶋 貴弘 TSUSHIMA Takahiro	数論幾何学、分岐理論、局所（ジャック）ラングランズ対応、非可換ルビン・テイト理論 Arithmetic Geometry, Ramification Theory, Local (Jacquet)-Langlands Correspondence, Non-abelian Lubin-Tate Theory
	Geometry 幾何	教授 Professor	今井 淳 IMAI Jun	大域幾何、メビウス幾何、結び目 Global Geometry and Integral Geometry, Geometric Knot Theory, Möbius Geometry
		教授 Professor	梶浦 宏成 KAJIURA Hiroshige	代数トポロジー、ホモトピー代数、導来圏、弦理論 Algebraic Topology, Homotopy Algebras, Derived Categories, String Theory
		准教授 AP	二木 昌宏 FUTAKI Masahiro	微分トポロジー、シンプレクティック幾何、深谷圏、ミラー対称性 Differential Topology, Symplectic Geometry, Fukaya Category, Mirror Symmetry
	Analysis 基礎解析	教授 Professor	岡田 靖則 OKADA Yasunori	代数解析学、超局所解析、超関数論、カップリング理論 Algebraic Analysis, Microlocal Analysis, Generalized Functions, Theory of Couplings
准教授 AP		廣恵 一希 HIROE Kazuki	代数的微分方程式、表現論 Algebraic Differential Equations, Representation Theory	

教員一覽…理学系

コース Department	教育研究 領域 Area	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Mathematics and Informatics	Applied Analysis 応用解析	教授 Professor	松井 宏樹 MATSUI Hiroki	作用素環、C*環、K理論、極小力学系、カントール集合、軌道同型 Operator Algebra, C*-algebra, K-theory, Minimal Dynamical System, Cantor Space, Orbit Equivalence
		准教授 AP	佐々木 浩宣 SASAKI Hironobu	非線形偏微分方程式、初期値問題、散乱理論、調和解析 Nonlinear Partial Differential Equations, Harmonic Analysis, Nonlinear Scattering Problems
		准教授 AP	前田 昌也 MAEDA Masaya	非線形偏微分方程式、ソリトン、作用素論、調和解析 Nonlinear Partial Differential Equations
		准教授 AP	安藤 浩志 ANDO Hiroshi	作用素環論、作用素論 Operator Algebra Theory, Operator Theory
		准教授 AP	石田 祥子 ISHIDA Sachiko	非線形偏微分方程式、初期値問題 Nonlinear Partial Differential Equation, Initial Value Problem
	Probability and Statistics 確率・統計	教授 Professor	井上 玲 INOUE Rei	数理物理学、可積分系、代数幾何、クラスター代数 Mathematical Physics, Integrable Systems, Algebraic Geometry, Cluster Algebra
		教授 Professor	内藤 貴太 NAITO Kanta	数理統計学 Mathematical Statistics
		准教授 AP	今村 卓史 IMAMURA Takashi	確率論、数理物理学 Probability Theory, Mathematical Physics
		准教授 AP	岡田 いず海 OKADA Izumi	確率論 Probability theory
	Mathematical Informatics 情報数理	教授 Professor	山本 光晴 YAMAMOTO Mitsuharu	形式的検証、数理的技法、証明検証系、モデル検査、検証における抽象化 Formal Verification, Proof Assistants, Model Checking, Abstraction in Verification
		教授 Professor	萩原 学 HAGIWARA Manabu	符号理論、情報理論、誤り訂正、数え上げ、組合せ論 Coding Theory, Information Theory, Error-Correction, Enumeration, Combinatorics
		教授 Professor	多田 充 TADA Mitsuru (情報戦略機構)	計算量理論、代数的アルゴリズム、離散数学、暗号理論、情報セキュリティ Theory of Computational Complexity, Algebraic Algorithm, Discrete Mathematics, Cryptography, Information Security
		准教授 AP	塚田 武志 TSUKADA Takeshi	プログラム意味論、型システム、プログラム検証 Program Semantics, Type System, Program Verification

【地球環境科学専攻】 Division of Earth and Environmental Sciences

コース Department	教育研究 領域 Area	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
地球科学 Earth Sciences	地球内部科学 Earth Interior Sciences	教授 Professor	佐藤 利典 SATO Toshinori	地震学、海底地震学、地震発生論、沈み込み帯、地震波速度構造、地震サイクルモデル Seismology, Ocean bottom seismology, Earthquake generation process, Subduction zones, Seismic velocity structures, Earthquake cycle model
		教授 Professor	服部 克巳 HATTORI Katsumi	地球物理学、地球電磁気学、自然災害科学、電磁気による地殻変動監視・予測、信号処理 Geophysics, Geoelectromagnetism, Natural Hazards, Crustal Activity Monitoring/Forecast using Electromagnetic Approaches, Lithosphere-Atmosphere-Ionosphere Coupling, Signal and Image Processing on Geophysical data
		教授 Professor	中西 正男 NAKANISHI Masao	地球物理学、海洋底地球科学、海底地形、地磁気、重力、西太平洋、プレートテクトニクス Geophysics, Ocean floor geoscience, Bathymetry, Geomagnetism, Gravity, Western Pacific Ocean, Plate tectonics
		准教授 AP	津村 紀子 TSUMURA Noriko	地球物理学、地震学、地震波減衰構造、反射法地震探査、沈み込み帯、衝突帯 Geophysics, Seismology, Seismic attenuation structure, Seismic reflection survey, Subduction zone, Collision zone
		准教授 AP	市山 祐司 ICHIYAMA Yuji	岩石学、地質学、火成岩、マントル、オフィオライト、マグマの発生 Petrology, Geology, Igneous rocks, Mantle, Ophiolite, Magma genesis
		助教 AtP	澤井 みち代 SAWAI Michiyo	実験岩石力学、構造地質学、地震、断層、沈み込み帯、岩石物性 Experimental rock deformation, Structural geology, Earthquake, Fault, Subduction zone, Physical property of rock
		客員教授 VP	阿部 信太郎 ABE Shintaro (産業技術総合研究所)	反射法地震探査、地殻構造 Seismic reflection survey, Crustal structure
		客員教授 VP	伊藤 久敏 ITO Hisatoshi (電力中央研究所)	放射年代測定、同位体地球化学、第四紀 Radiometric dating, Isotope geochemistry, Quaternary
		客員教授 VP	石塚 治 ISHIZUKA Osamu (産業技術総合研究所)	火山岩、年代測定、海洋調査、地球化学、テクトニクス Volcanic rocks, dating, marine geological survey, geochemistry, tectonics

コース Department	教育研究 領域 Area	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Earth Sciences 地球科学	Earth Surface Sciences 地球内部科学	教授 Professor	竹内 望 TAKEUCHI Nozomu	雪氷生物、氷河、アイスコア、生命地球相互作用、極限環境生物、地球環境問題 Glacial biology, Glaciology, Ice core study, Biogeochemistry, Environmental science
		教授 Professor	亀尾 浩司 KAMEO Koji	微化石層序学、古海洋学、石灰質ナノ化石、ナノプランクトン、地質年代 Microfossil biostratigraphy and paleontology, Paleoceanography, Calcareous nannofossils, Geologic age
		准教授 AP	戸丸 仁 TOMARU Hitoshi	地球化学、同位体、物質環境、間隙水、ガス、ヨウ素、メタンハイドレート Geochemistry, Isotope, Material cycle, Interstitial water, Gas, Iodine, Methane hydrate
		助教 AtP	高木 悠花 TAKAGI Haruka	古生態学、進化古生物学、生物海洋学、浮遊性有孔虫、共生、安定同位体、飼育実験 Paleoecology, Evolutionary paleontology, Biological oceanography, Planktonic foraminifera, Symbiosis, Stable isotope, Culture experiment
		客員教授 VP	森川 徳敏 MORIKAWA Noritoshi (産業技術総合研究所)	地下水、深部流体、地球化学、地下水年代、希ガス Groundwater, Deep fluid, Geochemistry, Groundwater age, Noble Gas
		客員教授 VP	高野 修 TAKANO Osamu (石油資源開発株式会社)	堆積学、シーケンス層序学、堆積盆解析、堆積盆テクトニクス、石油地質学、堆積物モデリング Sedimentology, Sequence stratigraphy, Sedimentary basin analysis, Tectonics of sedimentary basins, Petroleum geology, Sediment body modeling

【先進理化学専攻】 Division of Advanced Science and Engineering

物理学コース Department of Physics

本コースでは教育研究領域を以下の10分野に細分し、それらを機能的に運営することで、物理学の多彩な分野に対応しています。

教育研究領域 AREA	分野 SUBAREA
素粒子宇宙物理学 Elementary Particle Physics and Astrophysics	素粒子理論、素粒子実験、ニュートリノ天文学、加速器・医学物理学、宇宙物理学 Theoretical Particle Physics, Experimental Particle Physics, High Energy Neutrino Astrophysics, Accelerator and Medical Physics, Astrophysics
量子多体系物理学 Quantum Many-Body Physics	原子核物理学、物性理論 Nuclear Physics, Condensed-matter Theory
凝縮系物理学 Condensed Matter Physics	電子物性物理学、光物性・量子伝導物理学、非線形・ソフトマター物理学 Materials Physics, Solid State Spectroscopy and Quantum Transport, Nonlinear Physics and Soft Matter Physics

教育研究領域：素粒子宇宙物理学

AREA : Elementary Particle Physics and Astrophysics

コース Department	分野 Subarea	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
物理学 Physics	素粒子理論 Theoretical Particle Physics	教授 Professor	◎近藤 慶一 KONDO Kei-ichi	場の量子論と弦理論、特に、ヤン・ミルズ理論、閉じ込めと質量ギャップ、ハドロン弦など Quantum Field Theory and String Theory, especially, Yang-Mills theory, quark confinement and mass gap, hadron string
		准教授 AP	山田 篤志 YAMADA Atsushi	場の理論、格子場の理論、くりこみ Quantum Field Theory, Lattice field theory, renormalization
	素粒子実験 Experimental Particle Physics	准教授 AP	有賀 昭貴 ARIGA Akitaka	素粒子、ニュートリノ実験、高エネルギー物理学、新物理探索 Elementary particle physics, neutrino experiment, high energy physics, new physics searches
		特任助教 AtP	早川 大樹 HAYAKAWA Daiki	素粒子、ニュートリノ実験、高エネルギー物理学、新物理探索、粒子検出器応用 Elementary particle physics, neutrino experiment, high energy physics, new physics searches, particle detector applications
	宇宙観測実験 Experimental Astrophysics	教授 Professor	吉田 滋 YOSHIDA Shigeru (ハドロン宇宙国際研究センター)	ニュートリノ天文学、宇宙線、天体物理学、素粒子、光検出器 neutrino astronomy, cosmic ray, astrophysics, elementary particle, photodetector
		教授 Professor	石原 安野 ISHIHARA Aya (国際高等研究基幹)	ニュートリノ天文学、宇宙線、天文物理学、素粒子、光検出器 neutrino astronomy, cosmic ray, astrophysics, elementary particle, photodetector
		准教授 AP	野田 浩司 NODA Koji (国際高等研究基幹)	ニュートリノ天文学、宇宙線、天文物理学、素粒子、光検出器、ガンマ線天文学 neutrino astronomy, cosmic ray, astrophysics, elementary particle, photodetector, Gamma-ray astronomy
		特任助教 AtP	Maximilian Meier (国際高等研究基幹)	ニュートリノ天文学、宇宙線、天文物理学、素粒子、光検出器 neutrino astronomy, cosmic ray, astrophysics, elementary particle, photodetector
		助教 AtP	清水 信宏 SHIMIZU Nobuhiro	ニュートリノ天文学、宇宙線、天文物理学、素粒子、光検出器 neutrino astronomy, cosmic ray, astrophysics, elementary particle, photodetector
		助教 AtP	Anna Maria Pollmann	ニュートリノ天文学、天文物理学、素粒子、光検出器、非加速器素粒子物理学 neutrino astronomy, astrophysics, elementary particle, photodetector, Non-Accelerator Particle Physic
		助教 AtP	岩切 渉 IWAKIRI Wataru (国際高等研究基幹)	ニュートリノ天文学、宇宙線、天文物理学、素粒子、X線天文学、放射線検出器 neutrino astronomy, cosmic ray, astrophysics, elementary particle, X-ray astronomy, radiation detector
	加速器・医学物理学※ Accelerator and Medical Physics	客員教授 VP	白井 敏之 SHIRAI Toshiyuki (量子科学技術研究開発機構)	重イオン加速器、重粒子線がん治療、放射線計測 heavy ion accelerator, heavy ion cancer treatment, radiation measurement
		客員准教授 VAP	福田 茂一 FUKUDA Shigekazu (量子科学技術研究開発機構)	重イオン加速器、重粒子線がん治療、放射線計測 heavy ion accelerator, heavy ion cancer treatment, radiation measurement

※素粒子実験研究室と連携指導 (Cotutelle with experimental particle physics)

教育研究領域：量子多体系物理学

AREA :Quantum Many-Body Physics

コース Department	分野 Subarea	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Physics 物理学	Astrophysics 宇宙物理学	教授 Professor	大栗 真宗 OGURI Masamune (先進科学センター)	宇宙物理学、宇宙論、ダークマター、ダークエネルギー、重力レンズ astrophysics, cosmology, dark matter, dark energy, gravitational lensing
		准教授 AP	松本 洋介 MATSUMOTO Yosuke (国際高等研究基幹)	宇宙・天体プラズマ物理学、粒子加速、大規模数値シミュレーション astrophysical plasma, particle acceleration, numerical simulation
		助教 AtP	大里 健 OSATO Ken (先進科学センター)	宇宙物理学、宇宙論、ダークマター、ダークエネルギー、重力レンズ astrophysics, cosmology, dark matter, dark energy, gravitational lensing
	Nuclear Physics 原子核物理学	教授 Professor	中田 仁 NAKADA Hitoshi	原子核構造論、原子核反応論、不安定原子核、有効相互作用 nuclear structure theory, nuclear reaction theory, unstable nuclei, effective interaction
	Condensed-matter Theory 物性理論	教授 Professor	佐藤 正寛 SATO Masahiro	スピントロニクス、光物性科学、熱輸送、非平衡物理学、量子磁性、トポロジカル量子系、場の理論 spintronics, optical physics, thermal transport, non-equilibrium physics, quantum magnetism, topological matter, field theories

教育研究領域：凝縮系物理学

AREA :Condensed Matter Physics

コース Department	分野 Subarea	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Physics 物理学	Materials Physics 電子物性物理学	准教授 AP	大濱 哲夫 OHAMA Tetsuo	電子相関、NMR、量子情報 electron correlations, NMR, quantum information
		准教授 AP	深澤 英人 FUKAZAWA Hideto	超伝導、金属磁性、NMR、 μ SR、低温、高圧 superconductivity, magnetism, NMR, μ SR, low temperature, High Pressure
	Solid State Spectroscopy and Quantum Transport 光物性・量子伝導物理学	教授 Professor	音 賢一 OTO Kenichi	量子伝導、半導体物理学、極低温、強磁場、光渦、量子ホール効果 Quantum transport, Semiconductor physics, Low temperatures below 1 K, High magnetic fields
		教授 Professor	山田 泰裕 YAMADA Yasuhiro	光物性、超高速レーザー分光、ナノ構造、キャリア多体効果、光電変換 Spectroscopy, Ultrafast laser spectroscopy, Nanostructure, Multiple carrier interaction, Photon-electron conversion, Metal halide perovskites
		准教授 AP	三野 弘文 MINO Hirofumi (国際教養学部)	半導体光物性、非線形分光、超高速分光、極低温、強磁場、励起子、スピン Optical Properties and Spectroscopy of Semiconductors, Nonlinear spectroscopy, Ultrafast spectroscopy, Low temperature, High magnetic fields, Exciton, Spin
	Nonlinear Physics and Soft Matter Physics 非線形・ソフトマター物理学	教授 Professor	北畑 裕之 KITAHATA Hiroyuki	非線形・非平衡物理学・ソフトマター物理学、パターン形成、アクティブマター nonlinear nonequilibrium physics, softmatter, pattern formation, active matter
		助教 AtP	伊藤 弘明 ITO Hiroaki	ソフトマター物理学、生命現象の物理学、マイクロ流体 soft matter physics, physics of living phenomena, microfluidics

コース Department	分野 Subarea	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Chemistry 化学	Physical Chemistry 物理化学	教授 Professor	○加納 博文 KANOHI Hirofumi	ナノスペース科学、ナノ細孔体、吸着 nanospace science, nanoporous materials, adsorption science
		教授 Professor	泉 康雄 IZUMI Yasuo	光触媒、CO ₂ 光還元、X線分光、持続可能化学 Photocatalysis, CO ₂ Photoreduction, X-ray spectroscopy, sustainable chemistry
		准教授 AP	大場 友則 OHBA Tomonori	ナノ空間・界面科学・小分子集団構造と挙動、分子シミュレーション molecular nanochemistry, molecular structure and dynamics, molecular simulation
		准教授 AP	小西 健久 KONISHI Takehisa	X線吸収分光、光電子分光、固体物性、物理化学 X-ray absorption spectroscopy, photoelectron spectroscopy, solid state physics, physical chemistry
		准教授 AP	城田 秀明 SHIROTA Hideaki	レーザー分光、振動分光、溶液化学、イオン液体、機能性液体 laser spectroscopy, vibrational spectroscopy, solution chemistry, ionic liquid, functional fluid
		准教授 AP	森田 剛 MORITA Takeshi	構造のゆらぎ、小角散乱、超臨界流体、液体 structural fluctuation, small-angle scattering, supercritical fluid, liquid
		助教 AtP	二木 かおり NIKI Kaori	表面科学理論、固体物性理論、電子状態計算 surface science, solid state physics, electronic structure calculation
		客員教授 VP	加藤 礼三 KATO Reizo (理化学研究所)	分子性導体、電気伝導性、磁性、超伝導、有機π電子系、金属錯体、X線結晶構造解析 molecular conductors, electrical conductivity, magnetic properties, superconductivity, organic πelectronic material, metal complex, X-ray crystal structural analysis
	Inorganic and Analytical Chemistry 無機・分析化学	教授 Professor	勝田 正一 KATSUTA Shoichi	ホスト・ゲスト化学、錯形成反応、溶媒抽出、分離・分析化学、機能性錯体、イオン液体 Host-Guest Chemistry, Complex Formation, Solvent Extraction, Separation & Analytical Chemistry, Functional Complex, Ionic Liquid
		准教授 AP	沼子 千弥 NUMAKO Chiya	X線分析、環境物質、非破壊状態分析、生体鉱物、無機固体化学 X-ray Analyses, Environmental Materials, Non-destructive Analysis, Biominerals, Inorganic Solid State Chemistry

教育研究領域：機能物質化学

AREA : Basic Materials Science

コース Department	分野 Subarea	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Chemistry 化学	Organic Chemistry 有機化学	教授 Professor	荒井 孝義 ARAI Takayoshi	有機合成化学、触媒的不斉反応、動的立体化学、分子認識、コンビナトリアル化学 Synthetic Organic Chemistry, Catalytic Asymmetric Reaction, Dynamic Stereochemistry, Molecular Recognition, Combinatorial Chemistry
		准教授 AP	吉田 和弘 YOSHIDA Kazuhiro	有機合成化学、芳香族化合物、オレフィンメタセシス、不斉触媒反応 Synthetic Organic Chemistry, Aromatic Compounds, Catalytic Asymmetric Reaction
		准教授 AP	森山 克彦 MORIYAMA Katsuhiko	有機合成化学、有機ヨウ素化学、環境低負荷型反応、不斉触媒反応 Synthetic Organic Chemistry, Organic Iodine Chemistry, Environmentally Benign Synthetic Organic Chemistry, Asymmetric Catalytic Reaction
		准教授 AP	飯田 圭介 IIDA Keisuke	有機合成化学、触媒化学、ケミカルバイオロジー Synthetic Organic Chemistry, Catalytic Chemistry, Chemical Biology
	Biochemistry 生命化学	教授 Professor	村田 武士 MURATA Takeshi	膜タンパク質、超分子複合体、X線結晶構造解析、創薬 Transmembrane protein, Supramolecular complex, X-ray crystallography, Drug discovery
		准教授 AP	米澤 直人 YONEZAWA Naoto	糖タンパク質、タンパク質複合体、細胞外マトリックス、受精、生殖生化学 Glycoprotein, Protein complex, Extracellular matrix, Fertilization, Biochemistry of Reproduction
		特任准教授 AP	小笠原 諭 OGASAWARA Satoshi (国際高等研究基幹)	タンパク質構造・機能、抗体工学 Protein structure & function, Antibody engineering
		特任准教授 AP	安田 賢司 YASUDA Satoshi	タンパク質の折り畳み・安定性、溶媒和エントロピー、水素結合 Protein folding & stability, Solvation entropy, Hydrogen bond
		特任助教 AtP	安井 将満 YASUI Masamichi	有機合成化学、触媒反応、ハロゲン化学、機能性分子 Synthetic Organic Chemistry, Catalytic Reaction, Halogen Chemistry, Functional Molecule
		特任助教 AtP	村上 千明 MURAKAMI Chiaki (国際高等研究基幹)	脂質生物学、脂質セカンドメッセンジャー、ホスホリパーゼC Lipid signaling, Lipid second messenger, Phospholipase C

コース Department	教育研究 領域 Area	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
生物学 Biology	分子細胞生物学 Molecular Cell Biology	教授 Professor	浦 聖恵 URA Kiyoe	染色体、クロマチン、ヒストン、DNA代謝、転写制御、DNA損傷修復 Chromosome, Chromatin, Histon, DNA metabolism, Transcriptional regulation, Repair of DNA damage
		教授 Professor	松浦 彰 MATSUURA Akira	分子細胞生物学、ゲノム動態、染色体構造、テロメア、がん、老化、細胞周期制御 Molecular Cell Biology, Genome dynamics, Chromosome structure, Telomere, Cancer, Senescence, Cell cycle regulation
		教授 Professor	伊藤 光二 ITO Kohji	モータータンパク質、ミオシン、キネシン、酵素キネティクス、生化学、遺伝子工学、細胞骨格 Motor protein, Myosin, Kinesin, Kinetics, Biochemistry, Molecular Biology, Cytoskeleton
		准教授 AP	石川 裕之 ISHIKAWA Hiroyuki	細胞生物学、発生遺伝学、成長、細胞極性、細胞間シグナル伝達、ゴルジ体キナーゼ、ショウジョウバエ Cell Biology, Developmental Genetics, Growth, Cell polarity, Intercellular signaling, Golgi kinase, Drosophila
		准教授 AP	◎阿部 洋志 ABE Hiroshi	分子細胞生物学、発生生物学、形態形成運動、細胞質分裂、細胞骨格、シグナル伝達 Molecular Cell Biology, Developmental Biology, gastrulation, cytokinesis, oocyte maturation, cytoskeleton, signal transduction
		准教授 AP	小笠原 道生 OGASAWARA Michio	進化発生、脊索動物、咽頭、遺伝子発現、ポストゲノム、オルガノジェネシス Evolutionary Developmental Biology, Pharynx, Gene expression, Post-genome, Organogenesis
		准教授 AP	佐藤 成樹 SATO Naruki	筋発生、細胞融合、ミオシン結合タンパク質、細胞接着、筋収縮 Muscle development, Myofibrillar protein, Muscle contraction, Cell adhesion
		准教授 AP	板倉 英祐 ITAKURA Eisuke	オートファジー、タンパク質品質管理、タンパク質分解、リソソーム Autophagy, Protein quality control system, Protein degradation, Lysosome
		准教授 AP	田尻 怜子 TAJIRI Reiko	発生生物学、形態形成、生物材料、細胞外マトリックス、昆虫クチクラ Developmental biology, Morphogenesis, Biological material, Extracellular matrix, Insect cuticle
		准教授 AP	佐々 彰 SASSA Akira	DNA損傷、DNA修復、ゲノム安定性、環境変異原、遺伝毒性 DNA damage, DNA repair, Genome stability, Mutagen, Genotoxicity
		講師 Lecturer	寺崎 朝子 TERASAKI Asako	細胞生物学、アクチン結合タンパク質、脳、プロテオミクス Cell Biology, Actin-Binding Protein, Brain Science, Proteomics
		助教 AtP	高野 和儀 TAKANO Kazuyoshi	シグナル伝達、細胞分化、膜融合、筋再生、筋肥大 Signal transduction, Cell differentiation, Membrane fusion, Muscle regeneration, Muscle hypertrophy
		助教 AtP	原口 武士 HARAGUCHI Takeshi	植物生理学、ミオシン、原形質流動、植物分子生物学 Plant physiology, Myosin, Cytoplasmic streaming, Plant molecular biology
		客員教授 VP	王 冰 WANG Bing (量子科学技術研究開発機構)	電離放射線、放射線適応応答、放射線防護剤、実験動物 Ionizing radiation, Radioadaptive response, Radioprotector, Experimental animals
		客員准教授 VAP	臺野 和広 DAINO Kazuhiro (量子科学技術研究開発機構)	がん、ゲノム、放射線生物学、重粒子線治療 Carcinogenesis, Genome, Radiation biology, Heavy particle therapy

コース Department	教育研究 領域 Area	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
生物学 Biology	多様性生物学 Biodiversity	教授 Professor	○綿野 泰行 WATANO Yasuyuki	植物分類学、分子生態学、集団遺伝学、生物多様性保全、浸透性交雑現象 Plant Systematics, Molecular Ecology, Population genetics, Biodiversity conservation, Introgressive hybridization
		教授 Professor	富樫 辰也 TOGASHI Tatsuya (海洋バイオシステム研究センター)	海洋生物学、進化生態学、性淘汰、有性生殖、異型配偶 Marine Biology, Evolutionary Ecology, Sexual selection, Sexual reproduction, Anisogamy
		教授 Professor	村上 正志 MURAKAMI Masashi	群集生態学、生物多様学、群集集合、群集動態、動物群集、微生物群集 Ecological Community, Biodiversity, Community Assembly, Dynamics, Animal Community, Microbes
		准教授 AP	菊地 友則 KIKUCHI Tomonori (海洋バイオシステム研究センター)	社会生物学、行動生態学、血縁選択、血縁認識、繁殖戦略 Sociobiology, Behavioral Ecology, Kin selection, Kin recognition, Reproductive strategy
		准教授 AP	朝川 毅守 ASAKAWA Takeshi	古生物学、植物系統学、分子系統地理、裸子植物、ゴンドワナ、偽遺伝子 Paleobotany, Phylogeny, Phylogeography, Gymnosperm, Gondwana, Pseudogene
		准教授 AP	高橋 佑磨 TAKAHASHI Yuma	生態学、進化学、遺伝的多様性、個体群動態 Ecology, Evolutionary Biology, Genetic diversity, Population dynamics
		客員准教授 VAP	川瀬 裕司 KAWASE Hiroshi (千葉県立中央博物館)	行動生態学、魚類学、繁殖戦略、自然誌博物館 Behavioral Ecology, Ichthyology, Reproductive strategies, Natural History Museum
		客員准教授 VAP	石井 伸昌 ISHII Nobuyoshi (量子科学技術研究開発機構)	微生物生態学、生物多様性、放射線科学 Microbial Ecology, Biodiversity, Radiation Science

教員一覧

(工学系コース)

注 ○は2026年3月31日定年退職となる教員である。Faculty members with mark ○ will retire on March 31st, 2026.
◎は2025年3月31日定年退職となる教員である。Faculty members with mark ◎ will retire on March 31st, 2025.

AtP: Assistant Professor

VAP: Visiting Associate Professor

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
情報科学 Applied and Cognitive Informatics	教授 Prof.	○大澤 範高 OSAWA Noritaka	システムソフトウェア，並列分散協調システム，情報可視化，ヒューマンコンピュータインタラクション System software, Parallel and distributed cooperative systems, Information visualization, Human computer interaction
	教授 Prof.	川本 一彦 KAWAMOTO Kazuhiko	コンピュータビジョン，機械学習，統計の信号処理 Computer Vision, Machine Learning, Statistical Signal Processing
	教授 Prof.	黒岩 眞吾 KUROIWA Shingo	音声認識，話者認識，音声信号処理，自然言語処理，感性情報処理 Speech Recognition, Speaker Recognition, Speech Signal Processing, Natural Language Processing, Affective Computing
	教授 Prof.	須鎗 弘樹 SUYARI Hiroki	情報理論，複雑系，情報数理，人工知能（医用画像，言語処理） Information Theory, Complex Systems, Artificial Intelligence for Radiology and NLP
	教授 Prof.	関屋 大雄 SEKIYA Hiroo	センサネットワーク，無線通信方式，無線電力伝送，高周波数増幅器 Sensor networks, Wireless communication systems, Wireless power transfer, High frequency power amplifier
	教授 Prof.	眞鍋 佳嗣 MANABE Yoshitsugu	画像計測，コンピュータビジョン・グラフィックス，複合現実感，バーチャルリアリティ，デジタルアーカイブ Image Sensing, Computer Vision/Graphics, Mixed Reality, Virtual Reality, Digital Archives
	教授 Prof.	塩田 茂雄 SHIODA Shigeo	性能評価，情報通信システム，確率モデル，オペレーションズ・リサーチ Performance Evaluation, Telecommunication Systems, Stochastic Models, Operations Research
	教授 Prof.	今泉 貴史 IMAIZUMI Takashi （情報戦略機構）	コンピュータネットワーク，セキュリティ，ネットワークアプリケーション，ソフトウェア工学 Computer Network, Internet Security, Network Application, Software Engineering
	教授 Prof.	◎全 へい東 ZEN Heitoh （情報戦略機構）	画像処理，コンピュータビジョン，機械学習，自然言語処理 Image Processing, Computer Vision, Machine Learning, Natural Language Processing
	准教授 AP	岸本 渡 KISHIMOTO Wataru	暗号理論，グラフ理論，フローネットワーク，離散数学 Cryptography, Graph Theory, Flow Network, Discrete Mathematics
准教授 AP	北神 正人 KITAKAMI Masato	応用符号理論，ディペンダブルシステム，高信頼データ圧縮，高信頼ネットワーク・並列計算機 Coding Theory and Its Applications, Dependable Computing System, Dependable Data Compression, Dependable Network and Parallel System	

教員一覽 .. 工学系

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
情報科学 Applied and Cognitive Informatics	准教授 AP	難波 一輝 NAMBA Kazuteru	ディペンダブルコンピュータシステム, フォールトトレラントハードウェア, テスト容易化設計 dependable computing system, fault-tolerant hardware, design for test
	准教授 AP	堀内 靖雄 HORIUCHI Yasuo	音楽情報処理, 音声言語処理, 福祉情報工学, 人工知能 Music Information Processing, Speech Processing, Welfare Information Technology, Artificial Intelligence
	准教授 AP	石山 智明 ISHIYAMA Tomoaki (情報戦略機構)	大規模高性能数値計算, 計算科学, 宇宙物理学 high-performance computing, computational science, astrophysics
	准教授 AP	小室 信喜 KOMURO Nobuyoshi (情報戦略機構)	無線通信, アドホックネットワーク, センサネットワーク Wireless communication, Ad-hoc networks, Sensor networks
	准教授 AP	白木 厚司 SHIRAKI Atsushi (情報戦略機構)	表示技術, 可視化技術, 教育工学 Display Technology, Visualization Technology, Educational Technology
	准教授 AP	藤原 祐一郎 FUJIWARA Yuichiro	組合せ論, 情報理論, 符号理論, 量子情報 Combinatorics, information theory, coding theory, quantum information
	准教授 AP	グエン キエン NGUYEN Kien (国際高等研究基幹)	インターネット, モノのインターネット (IoT), 次世代セルラネットワーク(5G, 6G) Internet, Internet of Things (IoT), Next Generation Cellular Networks (5G, 6G)

【地球環境科学専攻】 Division of Earth and Environmental Sciences

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Environmental Remote Sensing リモートセンシング	教授 Prof.	J.T.スリ スマンティヨ J.T.SRI SUMANTYO (環境リモートセンシング研究センター)	マイクロ波リモートセンシング, 合成開口レーダ, 電波工学, レーダ画像信号処理, 画像情報解析, 小型衛星 Microwave Remote Sensing, Synthetic Aperture Radar, Electromagnetic Waves Engineering, Radar Image Signal Processing, Image Information Analysis, Small Satellite
	教授 Prof.	市井 和仁 ICHII Kazuhito (環境リモートセンシング研究センター)	陸域生態系, 気候変動, 炭素循環, 数値モデル, 機械学習 Terrestrial Biosphere, Climate Change, Carbon Cycle, Numerical Modeling, Machine Learning
	教授 Prof.	小槻 峻司 KOTSUKI Shunji (国際高等研究基幹)	データ同化, 予測科学, 天気予報, 水文学, 機械学習, 気候変動 Data Assimilation, Prediction Science, Weather Prediction, Hydrology, Machine Learning, Climate Change
	教授 Prof.	入江 仁士 IRIE Hitoshi (環境リモートセンシング研究センター)	大気環境学, 気象学, 衛星・地上リモートセンシングの融合, 国際地上観測網, 気候変動 Atmospheric Environment, Meteorology, Synergistic Use of Space- and Ground-based Remote Sensing, International Ground-based Observation Network, Climate Change
	准教授 AP	◎本多 嘉明 HONDA Yoshiaki (環境リモートセンシング研究センター)	環境リモートセンシング, 植生リモートセンシング, バイオマス計測, 衛星地上検証, 現地調査手法の開発 Environmental Remote Sensing, Vegetation Remote Sensing, Measurement of Biomass, Validation of Satellite Data, Development of Ground Truth
	准教授 AP	本郷 千春 HONGO Chiharu (環境リモートセンシング研究センター)	食料生産生態系診断リモートセンシング, 空間情報実利用研究 Environmental Sciences and Food Production by Remote Sensing, Implementation of Spatial Information
	准教授 AP	樋口 篤志 HIGUCHI Atsushi (環境リモートセンシング研究センター)	水文学, 衛星気候学, 大気陸面相互作用 Hydrology, Satellite Climatology, Land-Atmosphere Interactions
	准教授 AP	齋藤 尚子 SAITOH Naoko (環境リモートセンシング研究センター)	大気科学, 衛星リモートセンシング Atmospheric Science, Satellite Remote Sensing
	講師 Lecturer	梶原 康司 KAJIWARA Koji (環境リモートセンシング研究センター)	植生リモートセンシング情報, 植生の反射特性計測, 全球時系列, 衛星データ, 地上検証データベース Vegetation Remote Sensing, Measurement of Vegetation Reflectance Feature, Global Time-series Satellite Data, Database for Ground Validation Data
	助教 AtP	楊 偉 YANG Wei (環境リモートセンシング研究センター)	水域リモートセンシング, 陸域リモートセンシング, 環境モデリング, 生態系生態学 Aquatic Remote Sensing, Terrestrial Remote Sensing, Environmental Modeling, Ecosystem Ecology

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
都市環境システム Urban Environment Systems	教授 Prof.	村木 美貴 MURAKI Miki	都市計画, サステイナブルデベロップメント, PPP, エリアマネジメント Town Planning, Sustainable development, Public-private-partnerships, Area management
	准教授 AP	森永 良丙 MORINAGA Ryohei	建築計画, 都市居住計画, コミュニティデザイン, 市民参加型計画, 住まい・まちづくり Community design, User participation, Urban housing, Process design, Architectural planning
	准教授 AP	豊川 斎赫 TOYOKAWA Saikaku	都市デザイン, 公共施設デザイン, 都市建築史, 防災まちづくり, 世界遺産 Urban Design, Public Facility Design, History of Architecture and City, Urban Planning for disaster prevention, World Heritage
	助教 AtP	郭 東潤 KWAK Dongyun	都市計画・デザイン, 都市環境デザイン, 地域活性化, 国際まちづくり学, 住民参加論, 地産地消型都市づくり Urban Design and Management, Urban Environmental Design, Townscape Planning, Theory of Participation, Community Planning and Design
	助教 AtP	丁 志映 JUNG Jiyoung	居住環境デザイン, 住民参加型住まい・まちづくり, サステイナブル・コミュニティデザイン, 都市建築の再生, 住宅政策 Residential environment design, Residents participation housing & urban planning, Sustainable & community design, Renaissance of urban building, Housing policy
	准教授 AP	◎近藤 吾郎 KONDO Goro	コンクリート工学, 建設材料, 鉄筋コンクリート構造, 耐震構造設計 Concrete engineering, Structural materials, Reinforced concrete structures, Aseismic structural design
	教授 Prof.	丸山 喜久 MARUYAMA Yoshihisa	都市防災, リアルタイム地震工学, 津波数値シミュレーション, 災害時の道路交通シミュレーション Urban disaster mitigation, Real-time earthquake engineering, Numerical simulation of tsunami propagation, Traffic simulation during a natural disaster
	准教授 AP	関口 徹 SEKIGUCHI Toru	地盤震動, 液状化, 建築基礎, 交通振動 Seismic ground motion, Liquefaction, Building foundation, Traffic vibration
	助教 AtP	劉 ウェン LIU Wen	リモートセンシング, GIS, 自然災害, 3次元都市モデル, 被害把握 Remote sensing, Geographic information systems, Natural disaster, 3D urban model, Damage assessment
	教授 Prof.	松野 泰也 MATSUNO Yasunari	リサイクル工学, マテリアルフロー分析, ライフサイクルアセスメント, システムダイナミクス, エネルギー消費最適化 Recycling Engineering, Material Flow Analysis, Life Cycle Assessment, System Dynamics, Optimization of energy consumption
	教授 Prof.	小倉 裕直 OGURA Hironao	エネルギー有効利用システム, 省エネルギー, 化学蓄熱, ケミカルヒートポンプ, 環境エネルギー工学, 化学工学 Effective Energy Utilization, Energy Saving, Chemical Heat Pump, Chemical Heat Storage, Environmental Energy Engineering, Chemical Engineering
	准教授 AP	和嶋 隆昌 WAJIMA Takaaki	化学変換プロセス, 廃棄物有効利用, 環境浄化材, 資源回収, 鉱物処理 Chemical Conversion, Waste Utilization, Environmental Purification Material, Resource Recovery, Mineral Processing
	准教授 AP	劉 醇一 RYU Junichi	エネルギーキャリア, 化学蓄熱, 省エネルギー, 原子力化学工学, 環境触媒化学 Energy Carrier, Thermochemical Energy Storage, Energy Conservation, Nuclear Chemical Engineering, Environmental Catalysis
	助教 AtP	廣瀬 裕二 HIROSE Yuji	高分子多成分系, 微細構造, プラスチックリサイクル, 微粒子分散系, レオロジーコントロール Polymer Alloy, Morphology, Plastic Recycling, Particle Suspension, Rheology Control

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
都市環境システム Urban Environment Systems	教授 Prof.	塩田 茂雄 SHIODA Shigeo	通信システム, IoT技術, オペレーションズ・リサーチ, 性能評価, 確率論 Telecommunication Systems, IoT, Operations Research, Performance Evaluation, Probability Theory
	教授 Prof.	○荒井 幸代 ARAI Sachiyo	分散人工知能, マルチエージェント強化学習, 交通最適化 (自動運転, 鉄道運行計画), 知的エネルギーマネジメント Distributed Artificial Intelligence, Multiagent Reinforcement learning, Transportation Optimization (Automated Driving, Railway diagram programming), Smart Energy Management
	准教授 AP	吉村 博幸 YOSHIMURA Hiroyuki	光工学, 光情報処理システム, 情報セキュリティ, 暗号, 信号・画像処理, バイオメトリクス, 電磁波工学 Optical Engineering, Optical Information Processing System, Information Security, Cryptography, Signal & Image Processing, Biometrics, Electromagnetic Wave Engineering
	准教授 AP	◎檜垣 泰彦 HIGAKI Yasuhiko (アカデミック・リンク・センター)	情報システム学, Web基盤応用, システム構築, ソフトウェア開発手法 Information systems, Web-based application, system integration, software development method
	准教授 AP	有賀 敏典 ARIGA Toshinori	交通計画 Transportation Planning

【先進理化学専攻】 Division of Advanced Science and Engineering

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Materials Science 物質科学	教授 Prof.	石井 久夫 ISHII Hisao (先進科学センター)	有機半導体, 界面電子構造, 光電子分光, デバイス物理, 有機エレクトロニクス Organic Semiconductor, Interfacial Electronic Structure, Photoelectron Spectroscopy, Device Physics, Organic Electronics
	教授 Prof.	○尾松 孝茂 OMATSU Takashige	レーザー工学, 量子エレクトロニクス, 非線形光学, 特異点光学, 光圧科学 Laser Physics, Quantum Electronics, Nonlinear Optics, Singular Optics, Optomechanics
	教授 Prof.	P. クリュージャー Peter KRÜGER	表面と界面物理学, 第一原理電子構造計算, X線吸収と光電子スペクトルの理論 Physics of surfaces and interfaces, First principles electronic structure calculations, Theory of x-ray absorption and photoelectron spectroscopy
	教授 Prof.	◎小林 範久 KOBAYASHI Norihisa	像形成機能材料, 光電機能高分子, 記録・表示材料, 電子ペーパー, エネルギー材料 Photoelectronic Polymers, Functional Materials for Display, Electronic Paper, Imaging & Energy System
	教授 Prof.	吉田 弘幸 YOSHIDA Hiroyuki	有機半導体, 光電子分光, 低エネルギー逆光電子分光法, 有機エレクトロニクス, 有機薄膜構造解析 Organic Semiconductors, Photoelectron Spectroscopy, Low Energy Inverse, Photoemission, Organic Electronics, Structural Analysis of Organic Thin Films
	教授 Prof.	青木 伸之 AOKI Nobuyuki	量子輸送現象, 二次元層状物質, 走査プローブ顕微鏡法, 半導体微細加工技術, 低温物性 Quantum Transport, 2-d Materials, Scanning Probe Microscopy, Semiconductor Fabrication Process, Low Temperature Condensed Matter
	教授 Prof.	宮前 孝行 MIYAMAE Takayuki	表面・界面, 非線形分光, 振動分光, 有機エレクトロニクス, 接着 Surface and Interface, Nonlinear spectroscopy, Molecular vibrations, Organic electronics, Adhesion
	教授 Prof.	津田 哲哉 TSUDA Tetsuya	電気化学, 液体塩 (イオン液体/熔融塩), エネルギー変換化学, 蓄電デバイス, オペランド分析 Electrochemistry, Liquid salt (ionic liquid/molten salt), Energy conversion chemistry, Energy storage device, Operando analysis
	准教授 AP	大川 祐輔 OKAWA Yusuke	電気化学, 機能電極, ナノマテリアル, 情報変換材料, ソフトマテリアル Electrochemistry, Functional Electrodes, Nanomaterials, Information Transducing Materials, Soft materials
	准教授 AP	◎奥平 幸司 OKUDAIRA Koji	有機薄膜物性, 内殻励起, 電子分光, 放射光, 表面物性 Organic thin film, inner-shell excitation, electron spectroscopy, synchrotron radiation, surface physics
	准教授 AP	椎名 達雄 SHIINA Tatsuo	散乱光学, 光計測, 光波センシング, 光エレクトロニクス, 応用光学 Light Scattering, Optical Measurement, Optical Sensing, Opto-electronics, Application of Optical Engineering
	准教授 AP	柴 史之 SHIBA Fumiyuki	無機材料合成, 微粒子・ナノ粒子, コロイド化学, 液相反応, 微粒子生成機構論 Inorganic Materials Synthesis, Nano- and Fine-Particles, Colloid Chemistry, Liquid Phase Reactions, Formation Mechanisms of Particulate Materials
	准教授 AP	中村 一希 NAKAMURA Kazuki	光化学, 発光性希土類錯体, 刺激応答型光機能材料, 発光/反射型デュアルモードディスプレイ Photochemistry, Luminescent lanthanide complex, Stimuli-responsive photofunctional materials, Emissive/Reflective dual mode display

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Materials Science 物質科学	准教授 AP	宮川 信一 MIYAGAWA Nobukazu	光機能性材料, フォトクロミック色素, 光開始剤・増感色素, 感光性樹脂 (フォトポリマー), 有機光化学 Advanced Photo-functional Materials, Photochromic Dye, Photo-initiator and Sensitizing Dye, Photopolymer, Organic Photochemistry
	准教授 AP	宮本 克彦 MIYAMOTO Katsuhiko	非線形光学, テラフォトンクス, 量子エレクトロニクス Nonlinear Optics, Tera-photonics, Quantum Electronics
	准教授 AP	山田 豊和 YAMADA Toyokazu	走査トンネル顕微鏡, 原子・分子マニピュレーション, スピントロニクス磁気物質, トポロジカル超伝導物質, 分子スピントロニクス, グラフェン分子炭素材料, 1 個の生命分子構造解明による創薬 Scanning tunneling microscopy, Atom/molecule manipulation, Spintronicsmagnetic materials, Topological superconductor, Molecular spintronics, Graphene molecular carbon materials, Single life molecule structure analysis for drug discovery
	准教授 AP	山本 和貴 YAMAMOTO Kazunuki	ナノ材料, 輸送特性, ナノ加工, 自己組織化構造, 超伝導デバイス Nanomaterial, Transport property, Nanofabrication, Self-organized structure, Superconducting Device
	准教授 AP	劉 醇一 RYU Junichi	エネルギーキャリア, 化学蓄熱, 省エネルギー, 原子力化学工学, 環境触媒化学 Energy Carrier, Thermochemical Energy Storage, Energy Conservation, Nuclear Chemical Engineering, Environmental Catalysis
	准教授 AP	和嶋 隆昌 WAJIMA Takaaki	化学変換プロセス, 廃棄物有効利用, 環境浄化材, 資源回収, 鉱物処理 Chemical Conversion, Waste Utilization, Environmental Purification Material, Resource Recovery, Mineral Processing
	助教 AtP	塚田 学 TSUKADA Satoru	錯体化学, 有機-無機ハイブリッド, 導電性高分子, 非ベンゼン系芳香族化合物, 無機高分子 Metal complex, Organic-inorganic hybrid, Conductive polymers, Non-benzenoid aromatic compounds, Inorganic polymers
	助教 AtP	岩原 直也 IWAHARA Naoya	物性理論, 磁性, Jahn-Teller効果 Condensed matter theory, Magnetism, Jahn-Teller effect
	助教 AtP	柯 梦南 KE Mengnan	半導体デバイス, MOS界面物理, 電界効果トランジスタ, 半導体製造プロセス Semiconductor devices, MOS interfaces physics, Field-effect transistors, Semiconductor manufacturing process
	連携客員 教授 VP	石橋 幸治 ISHIBASHI Koji (理化学研究所)	ナノデバイス, 量子デバイス, 量子技術, 半導体ナノワイア, ナノカーボン材料, トポロジカル超伝導 Nanoscale devices, Quantum devices, Quantum technology, Semiconductor nanowires, Nanocarbon material, topological superconductor
	連携客員 教授 VP	解良 聡 KERA Satoshi (分子科学研究所)	分子材料物性, 光電子分光, 放射光, 表面界面物理, 自己組織化 Molecular materials property, photoelectron spectroscopy, synchrotron radiation, surface and interface physics, self-assembly
	連携客員 教授 VP	南出 泰亜 MINAMIDE Hiroaki (理化学研究所)	テラヘルツ工学, 量子波長変換光学, レーザー光学, 有機非線形光学結晶, 超高周波電子デバイス Terahertz Engineering, Quantum nonlinear optics, Laser optics, Organic nonlinear crystals, THz-frequency electrical devices

【先進理化学専攻】 Division of Advanced Science and Engineering

コース Department	研究室 番号	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Applied Chemistry and Biotechnology 共生応用化学	1	准教授 AP	山田 真澄 YAMADA Masumi	マイクロ流体工学, 微細加工, 生物化学工学, バイオマテリアル合成, 生体組織工学 Microfluidics, Microfabrication, Biochemical Engineering, Biomaterial Synthesis, Tissue Engineering
	2	助教 AtP	河合 繁子 KAWAI Shigeko	蛋白質工学, 生化学, 細胞生物学, 分子生物学, 蛍光バイオイメージング, 生命金属化学 Protein engineering, Biochemistry, Cell biology, Molecular biology, Bioimaging, Biometal Chemistry
	3	教授 Prof.	岸川 圭希 KISHIKAWA Keiki	液晶, ソフトマテリアル, 超分子, 超構造, ナノ機能材料 Liquid Crystals, Soft Materials, Supramolecules, Superstructures, Nano-Functional Materials
		准教授 AP	桑折 道済 KOHRI Michinari	高分子化学, 機能材料化学, コロイド界面化学, バイオミメティクス Polymer Chemistry, Functional Material Chemistry, Colloid and Surface Chemistry, Biomimetics
	6	教授 Prof.	三野 孝 MINO Takashi	有機合成化学, 有機金属化学, 遷移金属触媒, 不斉合成 Organic Synthesis, Organometallic Chemistry, Transition Metal Catalyst, Asymmetric Synthesis
		助教 AtP	吉田 泰志 YOSHIDA Yasushi	有機合成化学, 有機分子触媒, 不斉合成, ハロゲン化学 Organic Synthesis, Organocatalysis, Asymmetric Synthesis, Halogen Chemistry
	7	教授 Prof.	赤染 元浩 AKAZOME Motohiro	有機合成化学, 超分子化学, 機能性分子, 結晶工学, 分子認識 Organic Synthesis, Supramolecular Chemistry, Functionalized Molecule, Crystal Engineering, Molecular Recognition
		准教授 AP	松本 祥治 MATSUMOTO Shoji	有機合成化学, 機能性材料, ヘテロ原子化学, ヨウ素化学, 有機 π 電子系化学 Organic Synthetic Chemistry, Functional Materials, Heteroatom Chemistry, Iodine Chemistry, Organic π -Electron Chemistry
	8	教授 Prof.	谷口 竜王 TANIGUCHI Tatsuo	高分子化学, 界面化学, コロイド化学, 光化学 Polymer Chemistry, Interfacial Chemistry, Colloidal Chemistry, Photochemistry
		准教授 AP	青木 大輔 AOKI Daisuke	高分子化学, 超分子化学, 高分子トポロジー, ロタキサン, バイオベースポリマー, 生体機能高分子 Polymer Chemistry, Supramolecular Chemistry, Polymer Topology, Rotaxane, Bio-Based Polymer, Biofunctional Macromolecule
	9	教授 Prof.	上川 直文 UEKAWA Naofumi	材料化学, セラミックス, ナノ粒子, 表面・界面化学, 電子材料, ソフト溶液プロセス Material Chemistry, Ceramics, Nanoparticle, Surface and Boundary Chemistry, Electric Material, Soft Solution Process
		准教授 AP	小島 隆 KOJIMA Takashi	無機合成化学, 無機材料化学, ナノ粒子, セラミックス複合体 Inorganic Synthesis Chemistry, Inorganic Material Chemistry, Nanoparticle, Ceramic Composite
	10	准教授 AP	西山 伸 NISHIYAMA Shin	無機材料化学, 酸化物半導体, 結晶及び非晶質の構造解析, 負の熱膨脹 Inorganic Chemistry, Oxide Semiconductor, Structure Analysis of Crystal and Amorphous Materials, Negative Thermal Expansion
		准教授 AP	大窪 貴洋 OHKUBO Takahiro	核磁気共鳴, 第一原理分子動力学計算, アモルファス材料, 固体電解質 Nuclear Magnetic Resonance, Ab initio Molecular Dynamics, Amorphous Materials, Solid State Electrolyte

コース Department	研究室 番号	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Applied Chemistry and Biotechnology 共生応用化学	11	教授 Prof.	◎藤浪 眞紀 FUJINAMI Masanori	分析化学, 機器分析, 表面科学, 放射線化学, 陽電子消滅法, レーザー分光法 Analytical Chemistry, Surface Science, Analytical Instrumentation, Radiation Chemistry, Positron Annihilation, Laser Spectroscopy
		助教 AtP	キアリ ルカ CHIARI Luca	分析化学, 陽電子消滅法, レーザー分光法 Analytical Chemistry, Positron Annihilation, Laser Spectroscopy
	12	教授 Prof.	一國 伸之 ICHIKUNI Nobuyuki	触媒化学, 表面科学, X線吸収分光法, 光触媒, 炭化物触媒, クラスタ化学 Chemistry of Catalysis, Surface Science, X-ray Absorption Spectroscopy, Photocatalyst, Carbide Catalyst, Cluster Chemistry
		准教授 AP	原 孝佳 HARA Takayoshi	触媒設計, 層間固定化触媒, グリーンケミストリー, 層状無機水酸化物, イオン交換反応 Catalyst Design, Intercalation Catalyst, Green Chemistry, Layered Metal Hydroxide, Ion-Exchange Reaction
	13	教授 Prof.	星 永宏 HOSHI Nagahiro	表面電気化学, 燃料電池, 構造規整表面, 構造規整ナノ微粒子, プローブ顕微鏡, 表面分光 Surface Electrochemistry, Fuel Cell, Well-defined Surface, Shape-controlled Nanoparticles, Probe Microscopy, Vibrational Spectroscopy
		准教授 AP	中村 将志 NAKAMURA Masashi	燃料電池, 固液界面, 水和構造, 表面X線回折, 表面科学 Fuel Cell, Solid-liquid interface, Hydration Structure, Surface X-ray Diffraction, Surface Science
	14	教授 Prof.	○佐藤 智司 SATO Satoshi	資源変換プロセス, 触媒化学, 多孔質材料, ポリオール, 脱水反応 Catalytic Conversion of Chemicals, Catalytic Chemistry, Porous Materials, Polyols, Dehydration
		准教授 AP	山田 泰弘 YAMADA Yasuhiro	炭素材料, 炭素材料構造解析, 炭素材料構造制御, 炭素触媒 Carbon Materials, Structural Analyses of Carbon Materials, Structural Control of Carbon Materials, Carbon Catalysts
	15	教授 Prof.	○町田 基 MACHIDA Motoi (総合安全衛生管理機構)	汚染物質, 重金属, 陽イオン, 陰イオン, 吸着除去, 活性炭, 表面改質, 細孔構造, 水環境, 水質浄化 Pollutants, Heavy Metals, Cation, Anion, Adsorptive Removal, Activated Carbons, Surface Modification, Pore Structure, Water Environment, Water Purification
		准教授 AP	天野 佳正 AMANO Yoshimasa	水環境, 環境化学, 富栄養化, アオコ, 水質浄化, 吸着 Water Environment, Environmental Chemistry, Eutrophication, Algal Blooms, Water Purification, Adsorption
	16	准教授 AP	榊 飛雄真 MASU Hyuma	有機構造解析, 有機結晶工学, 単結晶X線構造解析, 分子キラリティー Organic Structural Analysis, Organic Crystal Engineering, Single Crystal X-ray Analysis, Molecular Chirality
	17	教授 Prof.	◎串田 正人 KUSHIDA Masahito (国際学術研究院)	有機エレクトロニクス, ナノバイオサイエンス, 生体親和性材料の物性工学, 近接場光学 Organic Electronics, Nano Bioscience, Materials Science and Engineering of Biocompatibility, Near-Field Optics
	18	教授 Prof.	矢貝 史樹 YAGAI Shiki (国際高等研究基幹)	超分子化学, 分子集合, 自己組織化, 機能性色素, ナノマテリアル, 生体模倣化学 Supramolecular Chemistry, Molecular Self-Assembly, Self-Organization, Functional Dye, Nanomaterials, Biomimetic Chemistry
	19	教授 Prof.	松野 泰也 MATSUNO Yasunari	リサイクル工学, マテリアルフロー分析, ライフサイクルアセスメント, システムダイナミクス, エネルギー消費最適化 Recycling Engineering, Material Flow Analysis, Life Cycle Assessment, System Dynamics, Optimization of energy consumption
		連携客員 教授 VP	伊藤 敦夫 ITO Atsuo (産業技術総合研究所)	セラミック医用材料, がん免疫療法アジュバント材料, 骨組織再生用材料 Ceramic Biomaterial, Cancer Immunotherapy Adjuvants, Material for Bone Tissue Regeneration
		連携客員 教授 VP	竹内 正之 TAKEUCHI Masayuki (物質・材料研究機構)	超分子化学, 分子集合, 自己組織化, 分子認識, 分子機械 Supramolecular Chemistry, Molecular Self-Assembly, Self-Organization, Molecular Recognition, Molecular Machinery

【創成工学専攻】 Division of Creative Engineering

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Architecture 建築学	教授 Prof.	柳澤 要 YANAGISAWA Kaname	施設プログラミング, 環境行動デザイン研究, 公共施設計画, POE, FM Facility Programming, Environmental Behavioral Design Research, Public Building Planning, Post-Occupancy Evaluation, Facility Management
	教授 Prof.	安森 亮雄 YASUMORI Akio	建築設計, 都市デザイン, 空間構成論, フィールドワーク, キャンパス計画 Architectural Design, Urban Design, Spatial Composition, Field Work, Campus Planning
	准教授 AP	岡田 哲史 OKADA Satoshi	建築デザイン (建築設計), 近代建築論, 現代建築論, 建築社会学, まちづくり (官民連携/官民協働プログラム), 家具デザイン Architectural Design, Architectural Theory (Modernism to Contemporary), Architectural Sociology, Town Planning (PPP), Furniture Design
	准教授 AP	鈴木 弘樹 SUZUKI Hiroki	建築設計, 建築・都市空間デザイン, ランドスケープデザイン, 空間心理・認知 Architectural design, architecture and urban space design, landscape design, spatial psychology and cognition
	准教授 AP	颯原 澄子 EBARA Sumiko	歴史的建造物の保存, 建築アーカイブズ, 建築史, 建築思想史 Conservation of Historic Buildings, Architectural Archives, History of Architecture, History of Architectural Theory
	准教授 AP	吉岡 陽介 YOSHIOKA Yohsuke	建築計画, 人間工学, 視知覚, 空間認知, 仮想環境 Architectural Planning, Ergonomics, Visual Perception, Spatial Cognition, Virtual Environment
	准教授 AP	松浦 健治郎 MATSUURA Kenjiro	都市計画, 都市設計, まちづくり, 地域計画 City Planning, Urban Design, Community Design, Regional Planning
	教授 Prof.	宗方 淳 MUNAKATA Jun	環境工学, 光視環境, 環境心理学 Environmental Engineering, Lighting Environment, Environmental Psychology
	教授 Prof.	平沢 岳人 HIRASAWA Gakuhito	建築構法, 建築生産, ロボティックファブリケーション Building Construction, Building Production, Robotic Fabrication
	准教授 AP	林 立也 HAYASHI Tatsuya	環境工学, 熱・空気環境, 建築設備計画・設計, 省エネルギー計画, CASBEE Environmental Engineering, Thermal Comfort, Air Quality, HVAC system, Energy Saving, CASBEE
	助教 AtP	加戸 啓太 KADO Keita	建築構法, 建築生産, 三次元モデル, BIM, 拡張/複合現実感, コンピュータビジョン Building System, Building Production, 3D Model, Building Information Modeling, Augmented/Mixed Reality, Computer Vision
	教授 Prof.	高橋 徹 TAKAHASHI Toru	建築構造, 設計荷重, 限界状態設計, 性能表示型設計 Structural Engineering, Loads on Buildings, Limit State Design, Performance based Design
	教授 Prof.	原田 幸博 HARADA Yukihiko	建築構造, 鋼構造, 建築構造物の耐震設計 Structural engineering, Steel structures, Seismic design of building structures
	教授 Prof.	平島 岳夫 HIRASHIMA Takeo	建築構造, 火災, 耐火, 熱応力解析 Building Structures, Fire, Fire Safety Engineering, Thermal Stress Analysis
	准教授 AP	中村 友紀子 NAKAMURA Yukiko	建築構造, 耐震工学, 鉄筋コンクリート構造, 組積造 Earthquake Resistant Engineering, Structural Engineering, Reinforced Concrete Structure, Masonry
	准教授 AP	島田 侑子 SHIMADA Yuko	建築構造学, 鋼構造, 合成構造, 建築構造物の耐震設計 Structural Engineering, Steel Structures, Composite Structures, Seismic Design of Building Structures
	准教授 AP	林 和宏 HAYASHI Kazuhiro	建築構造, 鉄筋コンクリート構造, 基礎構造, 構造ヘルスモニタリング Structural Engineering, Reinforced Concrete Structure, Foundation Structure, Structural Health Monitoring

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
イメージング科学 Imaging Sciences	教授 Prof.	堀内 隆彦 HORIUCHI Takahiko	色彩工学, 画像計測・解析・再現, 知覚情報処理, 質感解析, 認知情報学 Color engineering, Image acquisition/analysis/reproduction, Perceptual information processing, Shitsukan analysis, Cognitive information
	教授 Prof.	溝上 陽子 MIZOKAMI Yoko	視覚情報処理, 視覚心理物理学, 色覚, 色彩工学, 視環境, ナチュラル・ビジョン, 質感知覚 Visual information processing, Visual psychophysics, Color vision, Color science, Visual environment, Natural vision, Shitsukan perception
	准教授 AP	津村 徳道 TSUMURA Norimichi	応用光学, 色彩・質感工学, 画像解析・評価・設計, コンピュータグラフィックス, 情動工学, 医用画像工学 Applied optics, Color and appearance engineering, Image analysis and evaluation, Imaging system design, Computer graphics, Affective computing, Medical image processing
	准教授 AP	今泉 祥子 IMAIZUMI Shoko	マルチメディアセキュリティ, 画像符号化, 画像評価, デジタル信号処理 Multimedia security, Image and video coding, Image evaluation, Digital signal processing
	准教授 AP	久保 尋之 KUBO Hiroyuki	画像情報処理, コンピュータグラフィックス, コンピュータビジョン, コンピュータショナルフォトグラフィ Visual computing, Computer graphics, Computer vision, Computational photography
	助教 AtP	田中 緑 TANAKA Midori	色彩・質感工学, 画像計測・解析・再現・評価, 知覚情報処理 Color and shitsukan engineering, Image acquisition/analysis/reproduction/evaluation, Perceptual information processing
	連携客員 准教授 VAP	五十嵐 崇訓 IGARASHI Takanori (花王株式会社)	画像解析, 質感評価, 質感設計 Image analysis, Shitsukan evaluation, Shitsukan design
デザイン Design	教授 Prof.	○渡邊 誠 WATANABE Makoto (国際学術研究院)	工業デザイン, デザインシステム, デザインマネジメント, デザインプランニング Industrial design, Design system, Design management, Design planning
	教授 Prof.	寺内 文雄 TERAUCHI Fumio (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	材料計画, 感性工学, 製品デザイン, 触知覚 Materials planning, Affective science and engineering, Product design, Tactile perception
	准教授 AP	エドilson ウェダ Edilson S. UEDA (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	サステナブルデザイン, エコプロダクトデザイン, エコサービスデザイン, 持続可能な製品サービスデザイン, エコロジーデザイン Sustainable design, Eco product, Eco-service design, Sustainable product service design, Ecology design
	教授 Prof.	小野 健太 ONO Kenta (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	工業デザイン, システムデザイン, デザインマネジメント, インタフェースデザイン Industrial design, System design, Design management, Interface design
	准教授 AP	田内 隆利 TAUCHI Takatoshi (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	パブリックアート, インスタレーション, 彫刻, 意匠形態学 Public art, Installation, Sculpture, Design morphology
	准教授 AP	佐藤 浩一郎 SATO Koichiro (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	デザイン科学, 創発デザイン, デザイン理論・方法論, ジェネレーティブデザイン, 価値成長デザイン Design Science, Emergent Design, Design Theory and Methodology, Generative Design, Value Growth Design
	准教授 AP	桐谷 佳恵 KIRITANI Yoshie (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	コミュニケーションデザイン, デザイナーのための心理学, 知覚心理学 Communication design, Psychology for designers, Perceptual psychology

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
デザイン	准教授 AP	石橋 圭太 ISHIBASHI Keita (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	生体情報処理, 生理人類学, ヒューマンインタフェース Biological information processing, Physiological anthropology, Human interface
	准教授 AP	永瀬 彩子 NAGASE Ayako (国際学術研究院)	都市環境デザイン, 都市緑化, 都市農業, 都市生態学 Urban environmental design, Urban greening, Urban agriculture, Urban ecosystem
	教授 Prof.	植田 憲 UEDA Akira (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	デザイン文化計画, 地域資源活用, 内発的地域づくり, 内発的観光創造, 歴史的資源の2D/3Dデジタル化 Design culture, Usage of regional resources, Endogenous regional development, Endogenous tourism development, 2D/3D digitizing of regional resources
	教授 Prof.	佐藤 公信 SATO Kiminobu (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	環境デザイン, 空間演出計画, 環境心理学, 音環境計画 Environmental design, Spatial direction design, Environmental psychology, Sound environmental design
	教授 Prof.	下村 義弘 SHIMOMURA Yoshihiro (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	ヒューマノミクス, 人間工学, 生理人類学, 医工学デザイン Humanomics, Ergonomics, Physiological anthropology, Medical design
	教授 Prof.	樋口 孝之 HIGUCHI Takayuki (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	コンテクスチュアルデザイン, デザイン論・デザイン史, 日本デザイン文化, 共生環境デザイン, インテリアデザイン Contextual design, Design theory and history, Japanese design culture, Symbiotic environmental design, Interior design
	教授 Prof.	原 寛道 HARA Hiromichi (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	子どもの遊び環境デザイン, 癒やし環境デザイン, インテリアグリーンデザイン, インテリア家具デザイン Children's play environment design, Healing environment design, Interior green design, Interior furniture design
	准教授 AP	張 益準 CHANG Ikjoon (デザイン・リサーチ・インスティテュート)	グラフィックデザイン, ブランディングデザイン, サインデザイン, イラストレーション Graphic design, Branding design, Signage system, Illustration

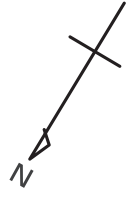
【基幹工学専攻】 Division of Fundamental Engineering

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
機械工学 Mechanical Engineering	教授 Prof.	◎中本 剛 NAKAMOTO Takeshi	機械要素, マイクロ工学 Machine Element, Micro Engineering
	教授 Prof.	比田井 洋史 HIDAI Hirofumi	レーザ工学, 精密科学, 加工物理学 Laser Processing, Precision Science, Physical Machining
	教授 Prof.	並木 明夫 NAMIKI Akio	知能ロボット, ロボットビジョン, 高速ビジョン, マニピュレーション, ロボットハンド, 遠隔操作ロボット, ヒューマンロボットインタラクション Intelligent Robot, Robot Vision, High-speed Vision, Manipulation, Robot Hand, Teleoperated Robot, Human-robot Interaction
	教授 Prof.	劉 浩 LIU Hao (RYU Hiroshi)	バイオメカニクス, バイオミメティクス(生物模倣学), 計算力学, 羽ばたきロボット, 生物飛行, 生物遊泳, 循環器系マルチスケール・マルチフィジクスシミュレーション, 生体医工学, 生物規範工学 Biomechanics, Biomimetics, Computational mechanics, Flapping robots, Bioflight, Biological swimming, Multi-scale, multi-physics simulation in the cardiovascular system, Biomedical engineering, Bioinspired engineering
	教授 Prof.	坪田 健一 TSUBOTA Kenichi	バイオメカニクス, 連続体力学, 微小循環, 血栓, 骨リモデリング, 細胞運動, 機能的適応 Biomechanics, Continuum Mechanics, Microcirculation, Thrombus, Bone Remodeling, Cell Motion, Functional Adaptation
	教授 Prof.	森吉 泰生 MORIYOSHI Yasuo	熱流体工学, 内燃機関, モデリング, 数値解析, レーザ計測診断, ゼロエミッション・カーボンニュートラル技術 Thermofluids Engineering, Internal Combustion Engine, Modeling, Numerical Analysis, Laser Diagnostics, Zero Emission and Carbon Neutral Technology
	教授 Prof.	武居 昌宏 TAKEI Masahiro	混相流体, 可視化計測, 二相流, マイクロ流路, 人工心臓, プラント Multiphase flow, Visualization, Two Phase Flow, Micro Channel, Artificial Heart, Plant
	教授 Prof.	田中 学 TANAKA Gaku	エネルギー貯蔵・輸送機器, 医用生体熱工学, バイオ流体工学 Energy Storage and Transfer Devices, Biomedical Thermosciences, Biofluid Mechanics
	教授 Prof.	糸井 貴臣 ITOI Takao	マグネシウム合金, 鉄アルミナイド, 微細組織制御, ナノ解析, 機械的特性 Magnesium alloy, Iron-aluminide, Microstructure control, Nano-characterization, Mechanical properties
	准教授 AP	山崎 泰広 YAMAZAKI Yasuhiro	破壊力学, 高温強度学, 界面強度 Fracture Mechanics, High Temperature Strength of Materials, Interface Strength
	准教授 AP	松坂 壮太 MATSUSAKA Souta	接合工学, 界面科学, 材料加工学 Materials Joining, Interface Science, Materials Processing
	准教授 AP	鈴木 智 SUZUKI Satoshi	制御工学, ロボティクス, 機械力学, メカトロニクス, 飛行ロボット, マルチボディダイナミクス, センサフュージョン, 自律移動ロボット, ロボットナビゲーション Control, Robotics, Dynamics of machinery, Mechatronics, Aerial robot, Multi-body dynamics, Sensor fusion, Autonomous mobile robot, Robot navigation
	准教授 AP	大川 一也 OKAWA Kazuya	知能機械システム, 自律移動ロボット, 機械学習, 環境測定と認識, メカトロニクス Intelligent Mechanical System, Autonomous Mobile Robot, Machine Learning, Environmental Measurement and Recognition, Mechatronics

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Mechanical Engineering 機 械 工 学	准教授 AP	菅原 路子 SUGAWARA Michiko	細胞バイオメカニクス, 細胞システム工学, 細胞・分子メカノバイオロジー Cellular biomechanics, Cellular systems engineering, Molecular and cellular mechanobiology
	准教授 AP	三神 史彦 MIKAMI Fumihiko	流体力学, 複雑流体, 粘弾性流体, 波動, 可視化画像計測 Fluid Mechanics, Complex Fluids, Viscoelastic Fluids, Wave Motion, Flow Visualization and Measurement
	准教授 AP	窪山 達也 KUBOYAMA Tatsuya	熱流体工学, 内燃機関, 燃焼, モデリング, 数値解析, 計測 Thermo-fluid engineering, Internal combustion engine, Combustion, Modeling, Numerical simulation, Measurement
	准教授 AP	太田 匡則 OTA Masanori	熱流体力学, 伝熱工学, 圧縮性流体, 高速空気力学, 衝撃波, 可視化計測 Thermal Fluid Dynamics, Heat Transfer, Compressible Flow, High-Speed Flow, Shock Waves, Visualization
	准教授 AP	中田 敏是 NAKATA Toshiyuki	昆虫飛行, 小型飛翔体, 流体構造連成, 最適化, 力学的フィードバック, 生物規範工学 Insect flight, Micro aerial vehicle, Fluid-structure interaction, Optimization, Mechanical feedback, Bioinspired engineering
	助教 AtP	藤原 大悟 FUJIWARA Daigo	飛行力学, 飛行制御, 誘導, 航法, 航空機, 飛翔体 Flight dynamics, Flight control, Guidance, Navigation, Aircraft, Aerial vehicles
Medical Engineering 医 工 学	教授 Prof.	羽石 秀昭 HANEISHI Hideaki (フロンティア医工学センター)	医用画像の統合的利用法, CT, MRI, PET等の画像処理, カラー・分光情報の医療応用 Processing and synthesis of medical images such as CT, MRI, PET and optical images, Medical application of color and spectral information
	教授 Prof.	山口 匡 YAMAGUCHI Tadashi (フロンティア医工学センター)	医用超音波, 生体特性計測, 波動情報処理, 定量診断, 標準化 Medical Ultrasound, Bioinstrumentation, Wave Theory, Quantitative Diagnosis, Standardization
	教授 Prof.	俞 文偉 YU Wenwei (フロンティア医工学センター)	生体制御, 生体工学, 医用ロボット, 福祉工学 (リハビリテーション工学を含む), 人工知能 Human Motor Control, Biomedical Engineering, Medical Robotics, Assistive technology (including rehabilitation engineering), Artificial Intelligence
	教授 Prof.	中口 俊哉 NAKAGUCHI Toshiya (フロンティア医工学センター)	医療支援システム, VR医療トレーニングシステム, 医用画像処理, 生体計測 Computer-Assisted Medicine, Virtual Reality-based Training System in Medicine, Medical Image Processing, Biological Measurement
	教授 Prof.	中川 誠司 NAKAGAWA Seiji (フロンティア医工学センター)	感覚・知覚情報処理, 脳機能イメージング, 福祉機器開発, サウンドデザイン, プレイン・マシン・インターフェース Sensation/perception information processing, brain function imaging, welfare device, sound design, brain-machine interface
	教授 Prof.	○林 秀樹 HAYASHI Hideki (フロンティア医工学センター)	低侵襲化外科治療学, 蛍光生体イメージング, センチネルリンパ節ナビゲーション手術, 外科治療デバイスの特性解析 Minimally invasive surgery, Fluorescent bioimaging, Sentinel lymph node navigation surgery, Analysis of surgical energy devices
	教授 Prof.	折田 純久 ORITA Sumihisa (フロンティア医工学センター)	運動器疼痛の機序解析と評価, ウェアラブル端末を用いた腰痛患者の活動度解析, 低侵襲腰椎手術支援システムの開発, AIを用いた成形外科診断システムの開発 Analysis of locomotive pain mechanism and related treatment, Activity tracking of low back pain patients, Development of minimally invasive lumbar fusion surgery, Development of diagnostic measures using artificial intelligence (AI)

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Medical Engineering 医工学	准教授 AP	齊藤 一幸 SAITO Kazuyuki (フロンティア医工学センター)	電磁波工学, マイクロ波の医療応用, 電磁波数値シミュレーション Engineering of electromagnetic wave, Medical applications of microwave, Numerical calculation of electromagnetic wave
	准教授 AP	菅 幹生 SUGA Mikio (フロンティア医工学センター)	医用画像処理, 生体医工学, MRI, PET, 粘弾性計測 Medical image processing, biomedical engineering, MRI, PET, viscoelasticity measurement
	准教授 AP	高橋 応明 TAKAHASHI Masaharu (フロンティア医工学センター)	人体と電磁波, 環境電磁工学, 小形アンテナ, Body Area Network Interaction between human body and electromagnetic waves, Electromagnetic Compatibility, Small Antenna, Body Area Network
	准教授 AP	吉田 憲司 YOSHIDA Kenji (フロンティア医工学センター)	医用超音波, 計測工学, 生体物性解析, バイオセンサ Medical ultrasound, Instrumentation engineering, Analysis of physical property of biological tissue, bio-sensor
	准教授 AP	平田 慎之介 HIRATA Shinnosuke (フロンティア医工学センター)	医用超音波, 超解像定位, 超解像イメージング, 深層学習 Ultrasound in medicine, Super localization, Super-resolution imaging, Deep learning
	准教授 AP	野村 行弘 NOMURA Yukihiko (フロンティア医工学センター)	医用画像処理, コンピュータ支援診断/検出, 医療情報システム Medical image processing, computer-aided diagnosis/detection, medical information system
	准教授 AP	ゴメズタメス ホセ デビッド GOMEZ TAMES JOSE D. (フロンティア医工学センター)	神経工学, 電気生理シミュレーション, 脳刺激, リハビリテーション Neural engineering, Electrophysiological Simulation, Brain Stimulation, Rehabilitation
	助教 AtP	川村 和也 KAWAMURA Kazuya (フロンティア医工学センター)	手術支援ロボット, ロボット設計シミュレーション, 操作性評価, リハビリテーション 支援ロボット, 歩行動作計測 Surgical Robotics, Robot Design Simulation, Operability Evaluation, Rehabilitation Robotics, Gait Measurement
	助教 AtP	大塚 翔 OTSUKA Sho (フロンティア医工学センター)	感覚・知覚情報処理, 脳機能イメージング, 生体計測, 聴覚検査装置開発 Sensation/perception information processing, brain function imaging, Biological Measurement, Auditory diagnostic device
	連携客員 教授 VP	山谷 泰賀 YAMAYA Taiga (量子科学技術研究開発機構)	放射線医工学, 核医学物理学, PET, 次世代医用イメージング機器開発 Radiological engineering, Nuclear medicine physics, PET, Next generation medical imaging instrumentation
Electrical and Electronic Engineering 電気電子工学	教授 Prof.	劉 康志 LIU Kang-Zhi	システム制御工学, 制御理論, スマートグリッド, 電力システム, 制御応用 System control, Control theory, Smart grid, Power system, Control applications
	教授 Prof.	佐藤 之彦 SATO Yukihiko	パワーエレクトロニクス, 電気機器, モータ制御, 電力システム制御, 再生可能エネルギー Power electronics, Electric machinery, Motor control, Power system control, Renewable energy
	教授 Prof.	宮城 大輔 MIYAGI Daisuke	磁気応用, 超電導応用, 電気機器, 電磁界解析, 非接触給電 Applied magnetics, Applied superconductivity, Electrical machines, Electromagnetic field analysis, Wireless power transfer
	准教授 AP	残間 忠直 ZANMA Tadanao	システム制御, ハイブリッドシステム制御, 予測制御, メカトロニクス制御, パワーエレクトロニクス System control, Hybrid system control, Predictive control, Mechatronics control, Power electronics

コース Department	職名 Title	氏 名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
電気電子工学 Electrical and Electronic Engineering	准教授 AP	名 取 賢二 NATORI Kenji	パワーエレクトロニクス, モーションコントロール, エネルギーネットワーク, 再生可能エネルギー, 次世代パワー半導体デバイス Power electronics, Motion control, Energy network, Renewable energy, Next-generation power semiconductor device
	教授 Prof.	森田 健 MORITA Ken	量子光学, 量子スピン物理学, 超高速分光 Quantum optics, Quantum spin physics, Ultrafast Spectroscopy
	教授 Prof.	石谷 善博 ISHITANI Yoshihiro	光・電子・熱統合制御デバイス, 半導体光デバイス, 紫外～赤外半導体光物性, 量子干渉, ナノ・マイクロ構造量子物性, フォノン制御, テラヘルツ波, III族窒化物半導体 Total control of photon-electron-phonon in devices, Optoelectronic semiconductor devices, Photo physics of semiconductors in UV - IR region, Quantum interference, Quantum properties in nano-micro-structures, Phonon control, THz-frequency wave, III-Nitride semiconductors
	准教授 AP	角江 崇 KAKUE Takashi	ホログラフィ, 情報フォトンクス, 3次元計測, 高速度イメージング, 光波面制御 Holography, Information photonics, Three-dimensional measurement, High-speed imaging, Wavefront control
	准教授 AP	中田 裕之 NAKATA Hiroyuki	電波伝搬, 電離圏, 大気波動, 自然災害, 磁気圏, 超高層物理学 Radio propagation, Ionosphere, Atmospheric waves, Natural disaster, Magnetosphere, Aeronomy
	准教授 AP	酒井 正俊 SAKAI Masatoshi	有機エレクトロニクス, 有機半導体, 電荷移動錯体, 結晶成長, 配向制御, 分子ナノデバイス, フレキシブルエレクトロニクス Organic electronics, Organic semiconductor, Charge transfer complex, Crystal growth, Crystal orientation, Molecular nanodevice, Flexible electronics
	教授 Prof.	安 昌俊 AHN Chang-Jun	通信理論, MIMO通信システム, RF回路理論, 通信AI信号処理, 可視光通信 Communication theory, MIMO system, RF circuit theory, AI signal processing for communications, Visible light communications
	教授 Prof.	小 坪 成一 KOAKUTSU Seiichi	計算機工学, VLSIレイアウトCAD, 確率的最適化, 進化・学習システム Computer engineering, VLSI layout CAD, Stochastic optimization, Evolutionary systems, Learning systems
	教授 Prof.	伊藤 智義 ITO Tomoyoshi	計算機科学, 高速計算, ホログラフィ, 3次元映像 Computer science, High-performance computing, Holography, Three-dimensional imaging
	教授 Prof.	下馬場 朋禄 SHIMOBABA Tomoyoshi	ホログラフィ, 波動光学, 計算機工学, 三次元画像処理・センシング Holography, Wave optics, Computer engineering, Three-dimensional image processing and sensing
	教授 Prof.	○荒井 幸代 ARAI Sachiyo	分散人工知能, マルチエージェント強化学習, 交通最適化（自動運転, 鉄道運行計画）, 知的エネルギーマネジメント Distributed Artificial Intelligence, Multiagent Reinforcement learning, Transportation Optimization (Automated Driving, Railway diagram programming), Smart Energy Management
	准教授 AP	大森 達也 OMORI Tatsuya	弾性波デバイス, 電子回路, 高周波回路, 光ファイバセンサ, ワイヤレスセンサ SAW/BAW devices, Electronic circuits, RF circuits, Optical fiber sensors, Wireless sensors



千葉大学西千葉地区案内図

Chiba University (Nishi-Chiba Campus)

理工系学務課理学部
学務係事務室

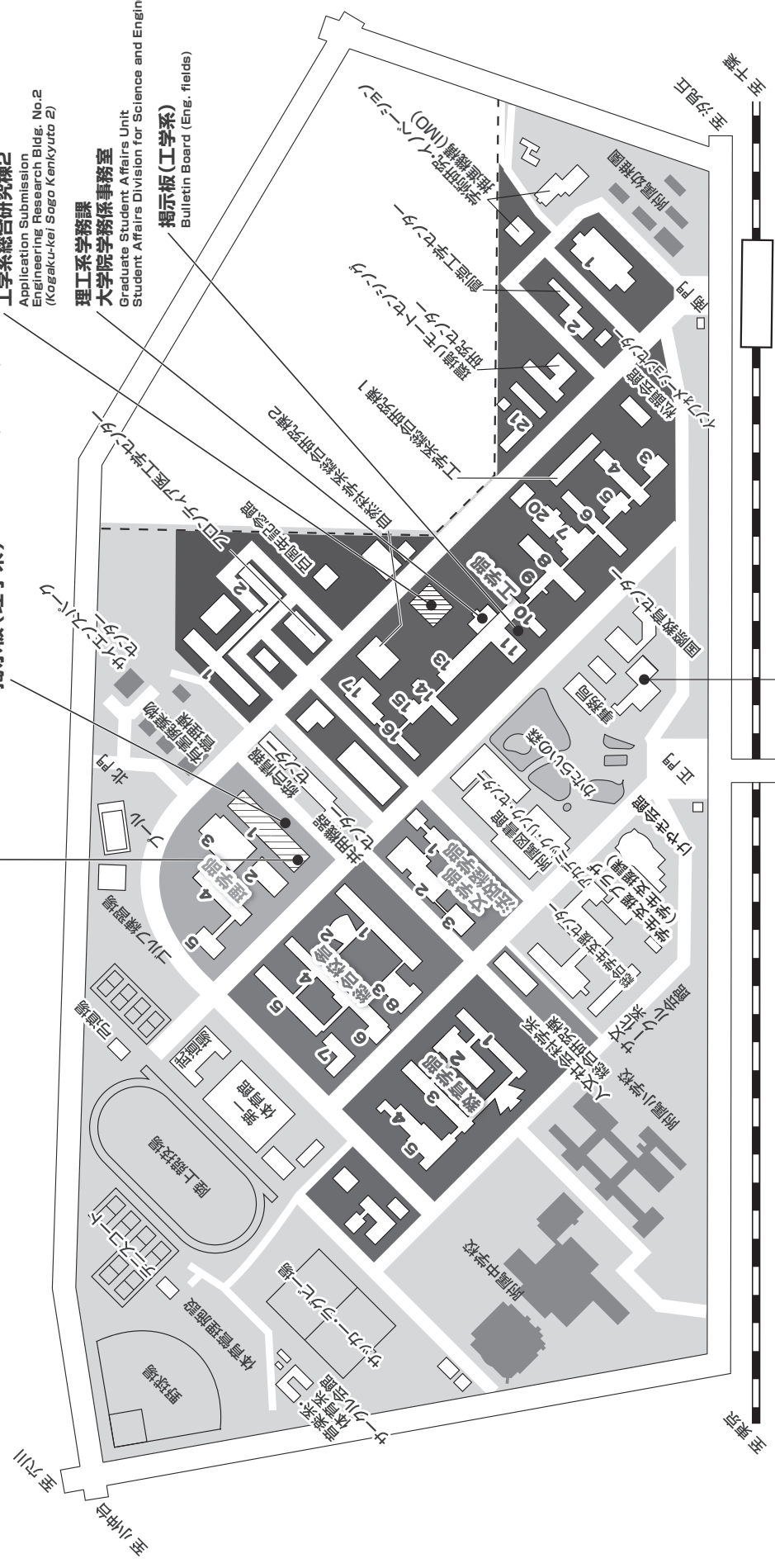
Student Affairs Unit for Faculty of Science
Student Affairs Division for Science and Engineering

願書受付場所
工学系総合研究棟2
Application Submission
Engineering Research Bldg. No.2
(Kogaku-kei Soga Kenkyuto 2)

理工系学務課
大学院学務係事務室
Graduate Student Affairs Unit
Student Affairs Division for Science and Engineering

掲示板(工学系)
Bulletin Board (Eng. fields)

掲示板(理学系) Bulletin Board (Sci. fields)



校舎入口
(総務課)

至大台台駅
(総務課)

至大台台駅
(総務課)

至大台台駅
(総務課)

至大台台駅
(総務課)

至大台台駅
(総務課)

至大台台駅
(総務課)

至大台台駅
(総務課)



CHIBA
UNIVERSITY